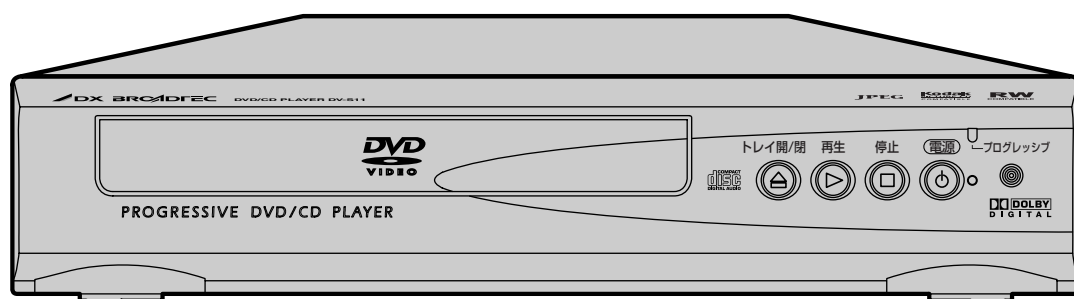


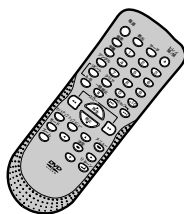
DVDプレーヤー DV-S11

このたびは製品を
お買い上げいただき、
ありがとうございます。

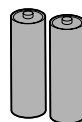
製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見ることのできる場所に必ず保存してください。



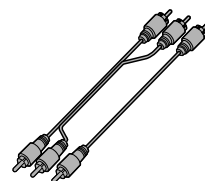
付属品が同梱されているかお確かめください



リモコン



単3乾電池
(動作確認用)



映像・音声コード

保証書について

- ・保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

ご注意

安全にお使いいただくために	4
---------------	---

お使いになる前に

結露（つゆつき）について	7
ディスクの取り扱い	7
本機の置き場所や取り扱い	7
お手入れについて	7
リサイクルについて	7
著作権について	8
本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について	8
この取扱説明書の見かた	8
設置について	8
再生できるディスク	9
ディスク表示について	10
ディスクの構成	10
おもな特長	11
各部のなまえ	12
各部のなまえと機能説明	13
リモコン乾電池の入れかた	14
リモコンの操作方法について	14
本製品の機能操作について	14

接続について

テレビとの接続	15
アナログオーディオ機器との接続	16
デジタル入力端子付きアンプとの接続	17
ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続	18

DVD・CDを再生する

DVD、音楽用CD、JPEGの再生	19
早送り／早戻しをする	22
続きから再生する(リジューム機能)	23
一時停止(静止)	24
チャプターやトラックを頭出しする(スキップ)	24
コマ送り再生	25
再生速度を微調整する(早見早聞／遅見遅聞再生)	25
スロー再生	26
繰り返し再生(リピート再生)	27
繰り返し再生(A-Bリピート再生)	28
プログラム再生	29
ランダム再生	30

希望するところから再生する（サーチ）

ディスクメニューを使う	31
タイトルメニューを使う	32
VRフォーマットで記録されたDVD-RW/-Rディスクを再生する	33
希望するチャプターまたはタイトルからの再生	34
希望するタイムカウントからの再生	35
希望するトラックからの再生	36

JPEG

JPEGディスクの再生	37
ピクチャーCDの再生	38
JPEGファイル形式について	39
スライドショーモード	40
JPEGファイルの画像サイズを調整する	41
JPEGディスクをプログラム順に再生する	42
JPEGディスクをランダムに再生する	43

再生中の設定（お好みに合わせて）

音声(言語)をかえる	44
字幕(言語)をかえる	45
アングル(カメラアングル)をかえる	46
ズーム再生（画面上で拡大）	47
黒レベル設定	48
バーチャルサラウンド設定	49
マーカー設定	50

再生中の情報を見る（画面表示）

画面表示の切り換え	51
-----------	----

設定をかえる（セットアップ）

初期設定一覧(出荷時の設定)	52
言語設定	53
言語コード一覧表	55
映像設定	56
音声設定	58
パレンタル設定(視聴制限)	60
その他の設定	62
パレンタル設定以外の設定を初期化する	64

索引	65
----	----

用語の解説	67
-------	----

故障かな？と思ったら

ここをお調べください	69
------------	----

仕様	70
----	----

アフターサービスについて	71
--------------	----

■ 安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

- ・この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



- ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



- △記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味



- ・必ず指示にしたがい、行なってください。



- ・絶対に行わないでください。



- ・絶対に触れないでください。



- ・絶対に濡らさないでください。



- ・注意してください。



- ・破裂に注意してください。



- ・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・絶対に分解/修理はしないでください。



- ・絶対に水場では使用しないでください。



- ・絶対に濡れた手で触れないでください。



- ・高温に注意してください。



- ・指をはさまないよう注意してください。



- ・指のケガに注意してください。



- ・手をはさまれないよう注意してください。

おことわり

- ・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。



警告

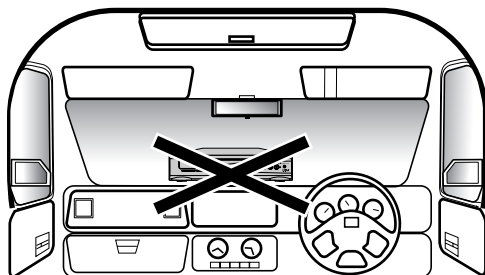
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



使用禁止

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。

- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用禁止 プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。



本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。



交流100V

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

- 指定(表示)以外で使用するると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかも一度確かめてください。



ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる

- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。



水濡れ禁止 水場での使用禁止

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない

- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



改造・分解禁止

本機を改造または分解しない

- 裏ぶた、キャビネット、カバーははずさないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。



接触禁止

雷が鳴りだしたら電源プラグにふれない

- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない

- 感電や火災の原因になります。



本機の開口部(通風孔/ディスクトレイなど)から内部に異物をいれない

- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。



本機の上に水などの入った容器を置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。



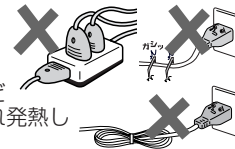
電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。



電源コードを正しく使用する
・束ねない・延長・固定しない
・タコ足配線しない

- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。



電源コードを傷つけない

- 破損させない・加熱しない
- 引っばらない・加工しない
- 切断しない・ねじらない
- 曲げない・重いものをのせない
- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



DVDプレーヤーのピックアップから出るレーザー光線を直接見たり体に浴びない

- 失明や火傷をするおそれがあります。本機は国際規格 IEC 825 に準ずるクラス1レーザー製品です。



警告

電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

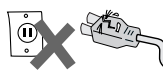
- 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
- 感電の原因となることがあります。



警告

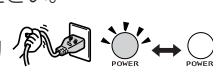
電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、心線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。



電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



ご注意

！ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
- ディスクは取り出しておいてください。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる
- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたままま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



海水や塩害に注意

- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



濡れ手禁止 水濡れ禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

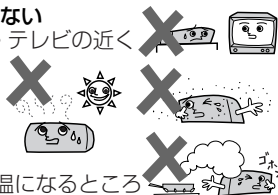
- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



設置禁止

本機を次のような場所に置かない

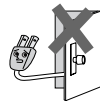
- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 熱器具の近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。



禁止

電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



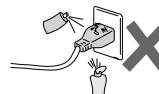
電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙や発火の原因となります。



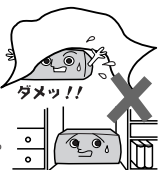
本機の上に重いものを置かない、乗らない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。



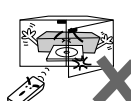
指定されていない電池は使用しない

- 新しいものと古いものを混ぜて使わない
- 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。



ガラスドア付ラックに入れたときは、ガラスドアを閉めたままりモコンのトレイ開/閉ボタンを押さない

- 故障の原因になることがあります。



再生中は本機を絶対に動かさない

- 再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損するおそれがあります。



高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



注意



注意



注意

指や手をはさまれないように注意

- 小さなお子様がディスクトレイから手を入れないようご注意ください。
- けがの原因となることがあります。



破裂注意

乾電池の取り扱いに注意

- ショートさせない
- 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。



お使いになる前に

■ 結露（つゆつき）について

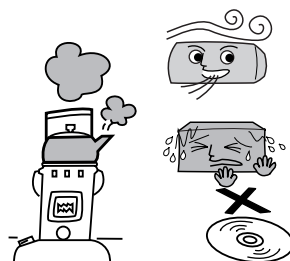
- 結露が発生したときはディスクを本機に挿入しないでください。（本機やディスクを傷めてしまいます。）結露が発生しているときに、ディスクを本機に挿入されると、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、電源プラグをコンセントへ差し込み、約1～2時間乾燥するまで放置した上で本機をご使用ください。

■ 結露とは…

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のピックアップレンズやディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機はご使用にならないでください。

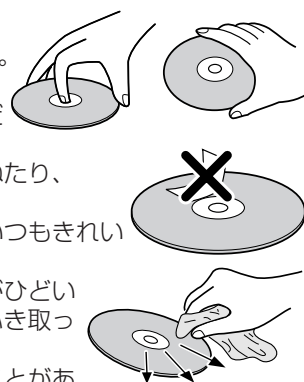
■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。

- 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ



■ ディスクの取り扱い

- 再生面（虹色に光っている面）に触れないようにディスクの端を持ってください。
- 紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。（車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。）
- 使用後は、所定のケースに入れて、保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
- お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。
- ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- 再生可能なディスクについては9ページを参照してください。



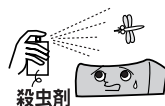
■ 本機の置き場所や取り扱い

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズがでたりキャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 不安定な場所や振動の多い場所、ほこりの多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
- 使い終わったあとは電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。
- 長期間ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。
- 本機を移動するときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。

■ お手入れについて

キャビネットは…

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



■ リサイクルについて

- 本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。
- 乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

お使いになる前に

■ 著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の認可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- **DVD** はDVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の登録商標です。

■ 本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

本機のプログレッシブ出力（525P/480P）は、マクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機プログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。

プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、「映像設定」で[プログレッシブ]を[オフ]に切り換えるか、電源がオンの状態で本体の“再生”ボタンを5秒以上押し、本体前部の“プログレッシブ”ランプをオフにしてください。

■ この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

DVD-V DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。

DVD-RW/R VRフォーマット（ビデオレコーディングフォーマット）で記録されたDVD-RW/-Rディスクで楽しめる機能を表します。

CD 音楽用CDで楽しめる機能を表します。

JPEG ピクチャーCDなどのJPEGが記録されたCD-RW/-Rで楽しめる機能を表します。

あどばいす 操作上、気をつけていただきたい情報を表します。

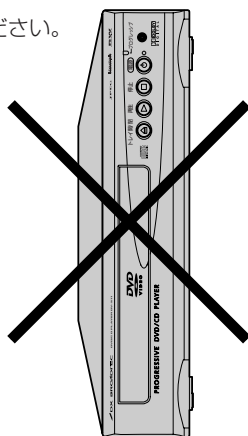


用語の説明や操作の補足説明を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行なっています。

■ 設置について

タテ置きではご使用にならないください。



再生できるディスク

本機では、下表のディスクを再生できます。

【DVDビデオディスク】

- 本機は、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなどのほかの方式で、記録されたディスクは再生できません。
- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。
本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「2」です。（リージョン番号が2以外でも「ALL」と表記されているディスクは、再生できます。）

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVDビデオディスク     リージョン番号   上記リージョン番号のついたNTSC方式のDVDビデオディスク	音声＋映像（動画）	12cm盤 8cm盤
DVD-RW/DVD-R※1 記録状態によっては再生できないディスクもあります  		
音楽用CD 	音声	12cm盤 8cm盤（シングル）
CD-RW/CD-R※1、2 音楽CDフォーマット、JPEG形式で記録されたディスク    	音声 静止画像（JPEG）	12cm盤 8cm盤
ピクチャーCD 	デジタル画像（JPEG方式）	12cm盤

- ディスクレーベル面に上記ロゴマークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用した場合には再生できない場合があります。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。
- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップレンズの状態により再生できない場合があります。

DVD-RW/-Rディスクの再生について

- 本機では、DVD-R DL、VRモードで記録されたDVD-Rディスク（CPRMには対応していません）も再生できますが、ディスクの記録状態によっては再生できない場合があります。
- DVD-RW/-Rディスクは、本機で再生する前に、記録したレコーダーでファイナライズを行なってください。
※ 弊社製のDVDレコーダーで記録された未ファイナライズディスクに対応しています。他社製のDVDレコーダーで記録されたファイナライズしていないディスクは再生できません。
- ビデオフォーマット、VRフォーマット、ファイナライズ等、DVD-RW/-Rについて詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。



この表示は、DVDレコーダーでVRフォーマット（ビデオレコーディングフォーマット）記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します（CPRM方式には対応していません）。

下記のディスクは再生できません。

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD ● VCD ● DVD-ROM
- CD-ROM ● CDV ● CD-G ● DVD-RAM ● DVD-Audio
- CD-RW/-R（音楽CDフォーマット、JPEG用データCD以外のもの） ● CD-i
- DTS-CD ● フォトCD など
- SACD（ハイブリッドディスクで、通常のオーディオCD層に記録された音は再生することができます。スーパーオーディオCD層に記録された音は再生することはできません。）
- DVD-RW/-R（1回だけ録画可能（コピーワンス）な番組を録画したもの）
- 特殊な形状のディスク（ハート形など）（故障の原因となります。）
- 8cmアダプター（音楽用CD用）は使わないでください。故障の原因となります。
- 記録領域が少ないディスク（直径55mm以下）は、再生できない場合があります。

※1 ディスクにラベルや紙などを貼りつけると、再生できない場合があります。

※2 CDの標準規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

お使いになる前に

■ ディスク表示について

DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

表示	機能説明
リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。 	本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。	本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4：3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
4:3	4：3の画面サイズで記録されています。
16:9 LB	ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは上下に黒いバーがついた（レターボックス）画像を楽しめるように記録されています。
16:9 PS	ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは左右をカットした4：3の画像を楽しめるように記録されています。
字幕の種類を表しています。 例：  1：日本語 字幕 2：英語 字幕	リモコンの字幕ボタンまたは、再生設定画面でお好みの字幕が選べます。
DVDビデオディスクに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）を表しています。 例： 	リモコンのアングルボタンまたは、再生設定画面でお好みのアングルが選べます。
音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例：  音声1：オリジナル＜英語＞（5.1chサラウンド） 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） 音声4：リニアPCM音声	DVDビデオディスクに記録されている音声をリモコンの音声ボタンで切り換えることができます。 ※本機は、DTS音声出力に対応していません。

■ ディスクの構成

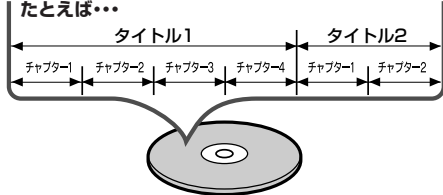




DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。

- タイトルとは、たとえば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。

たとえば...

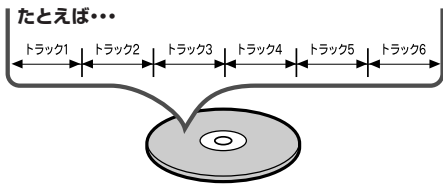





音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。

- トラックとは、たとえば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。

たとえば...

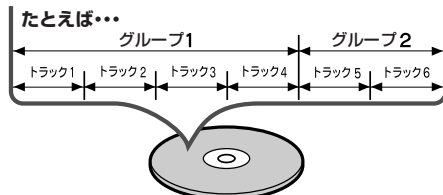





CD-RW/-R（JPEGファイル形式）

- CD-RW/-Rに記録されているJPEGのデータはグループとよばれる部分に分けられ、各グループはトラックとよばれる小さな部分に分けられています。JPEGデータ作成の際、アルバムやトラックは階層に分けて記録させることができます。（記録方法はデータを作成した機器の説明書をご覧ください。）本機では8階層まで認識することができます。

たとえば...



■ おもな特長

ドルビーデジタルサラウンド [➡ 18ページ]

- ドルビーラボラトリーズが開発した音声圧縮方式でマルチチャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

早送り、早戻し、一時停止(静止)、コマ送り再生、スロー再生 [➡ 22、24～26ページ]

- 早送り再生、早戻し再生、静止画、コマ送り再生、スロー再生などの再生ができます。

ランダム再生(音楽用CD) [➡ 30ページ]

- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生(音楽用CD) [➡ 29ページ]

- 本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

早見早聞／遅見遅聞再生(DVD) [➡ 25ページ]

- 早送り／遅送り再生時でも聞き取りやすい音声を出力する機能です。

DVDメニュー言語切り換え [➡ 44～45ページ]

- ディスクに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

自動電源オフ機能 [➡ 62～63ページ]

- 「その他」の設定で[オートパワーオフ]を[オン]に設定した場合、静止状態で30分間、またはスクリーンセーバー起動後25分間入力がないと、電源が自動的に切れます。

希望する言語で字幕を表示

[➡ 45、52～55ページ]

- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 46ページ]

- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択

[➡ 52、58～59ページ]

- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

パレンタル設定 [➡ 60ページ]

- パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別

- DVD、音楽用CD、JPEG用データCDを自動的に判別して再生します。

バーチャルサラウンド [➡ 49ページ]

- バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

プログレッシブ [➡ 16ページ]

- 接続したテレビがプログレッシブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレーススキャン方式より、ちらつきの少ない高密度の画像を楽しむことができます。

画面表示 [➡ 51ページ]

- 各時点で行なっている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点に有効になっている機能を確認することができます。

サーチ [➡ 31～36ページ]

- チャプターサーチ(DVD)：ユーザーが指定したチャプターをサーチすることができます。
- タイトルサーチ(DVD)：ユーザーが指定したタイトルをサーチすることができます。
- トラックサーチ(音楽用CD、JPEG用データCD)：ユーザーが指定したトラックをサーチすることができます。
- タイムサーチ：ユーザーが指定した時間をサーチすることができます。

リピート [➡ 27～28ページ]

- チャプター、タイトル、トラック：再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
- オール(DVD-RW/-R(VRフォーマット)、音楽用CD)：再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B：ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。

ズーム [➡ 47ページ]

- 2倍または4倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生(リジューム機能) [➡ 23ページ]

- 再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル [➡ 48ページ]

- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくなります。

ビットレート表示 [➡ 51ページ]

- ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 59ページ]

- 音量範囲をコントロールします。

マーカー [➡ 50ページ]

- ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。

ダウンサンプリング [➡ 59ページ]

- 96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに設定することができます。

スクリーンセーバー機能

- 約5分間の無操作で、スクリーンセーバーが起動します。

DVD-RW/-R(VRフォーマット)ディスク再生：

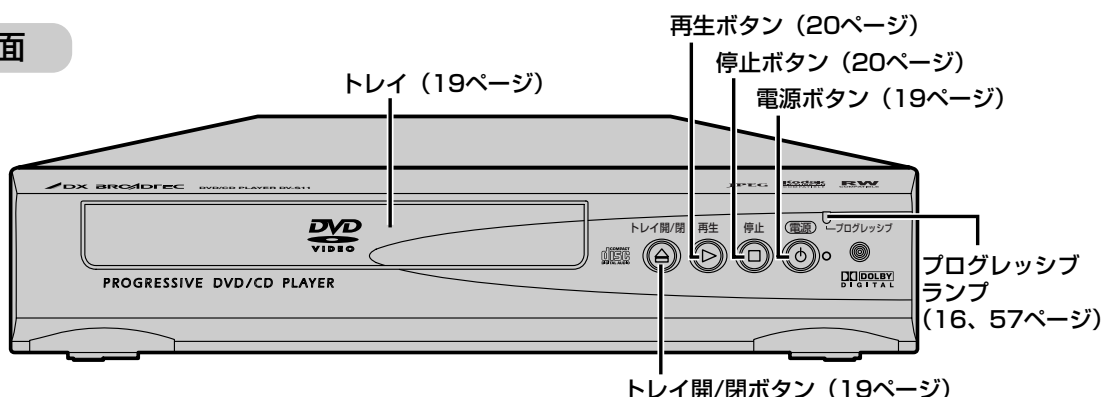
- VRフォーマット(ビデオレコーディングフォーマット)で記録されたDVD-RW/-Rディスクを再生することができます。

お使いになる前に

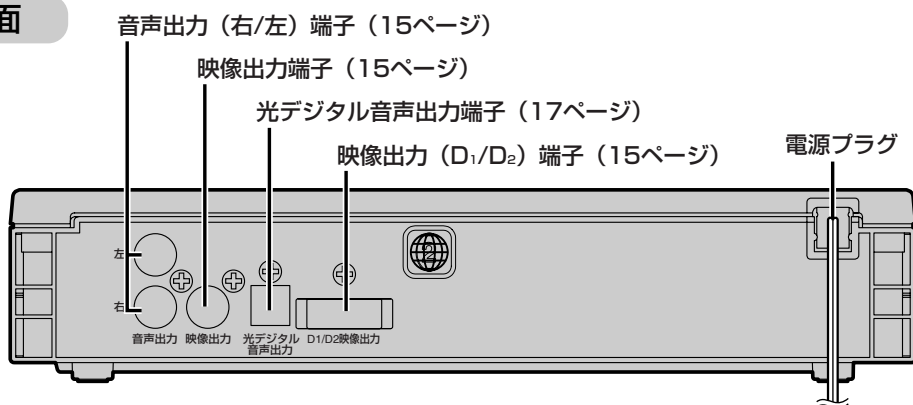
■ 各部のなまえ

() 内の番号は、本文で説明しているおもなページです。操作ボタンの機能については、13ページをご覧ください。

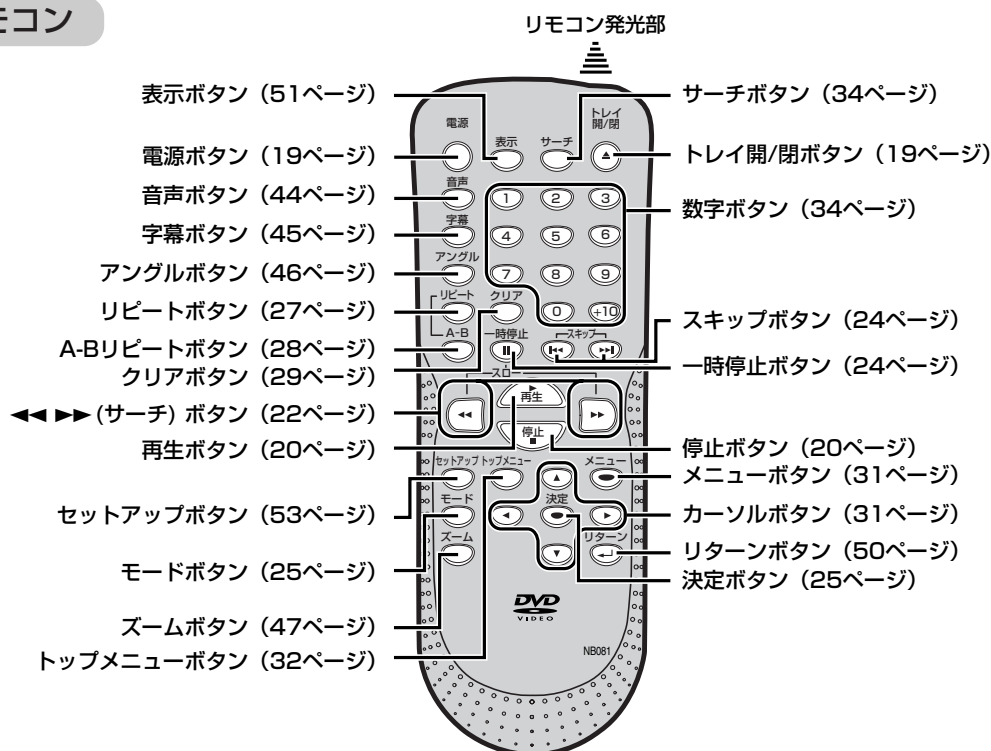
前 面



後 面



リモコン



■ 各部のなまえと機能説明

● 本体前部

	各部の名称	機能説明
さ	再生ボタン	通常押し：ディスクの再生 5 秒以上押しつづける：インターレースモードへの切り換え
た	停止ボタン	ディスクの再生を止める
	電源ボタン	電源を「入」「切」にする
	トレイ	ディスクをセット
	トレイ開/閉ボタン	トレイの出し入れ
は	プログレッシブランプ	プログレッシブを「オン」に設定した場合に点灯する

● 本体後部

	各部の名称	機能説明
あ	映像出力端子	テレビとの接続
	音声出力（右/左）端子	アナログオーディオやテレビとの接続
た	電源プラグ	AC100Vのコンセントに差し込む
は	光デジタル音声出力端子	デジタル端子付きアンプとの接続
英字	D1/D2映像出力端子	D端子付きテレビとの接続

● リモコン操作ボタン

	各部の名称	機能説明
あ	アングルボタン	アングル(角度)の切り換え
	一時停止ボタン	再生の一時停止/コマ送りをする
	音声ボタン	音声(言語)の切り換え
か	カーソルボタン (4方向)	各設定やプログラム再生、カーソルの移動や項目の切り換え
	クリアボタン	設定した内容を元に戻す
	決定ボタン	選択した項目を確定
さ	◀▶ (サーチ) ボタン	早送り/早戻し再生
	サーチボタン	お好みの位置の検索
	再生ボタン	ディスクの再生
	字幕ボタン	字幕(言語)の切り換え
	ズームボタン	再生画像の一部を拡大
	数字ボタン	各設定、選択などに使う
	スキップボタン	チャプター（トラック）の頭出し（送り）
	セットアップボタン	設定を変更するときを使う
た	停止ボタン	ディスクの再生を止める
	電源ボタン	電源を「入」「切」にする
	トップメニューボタン	DVDディスクの最上層のメニュー画面を表示する
	トレイ開/閉ボタン	トレイの出し入れ
は	表示ボタン	ディスクの情報を画面に表示する
ま	メニューボタン	DVDのディスクメニュー画面を表示する
	モードボタン	● プログラム/ランダム再生画面に切り換える ● 画面の明るさ調整 (DVD) ● バーチャルサラウンドの設定 ● 早見早聞/遅見遅聞再生の設定 (DVD)
ら	リターンボタン	1 つ前の設定画面に戻る
	リピートボタン	タイトル/チャプター、トラックの繰り返し再生
英字	A-Bリピートボタン	A点からB点を繰り返し再生

お使いになる前に

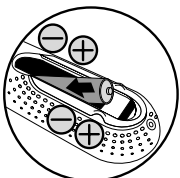
■ リモコン乾電池の入れかた

1



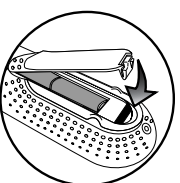
リモコン裏側の
フタははずす

2



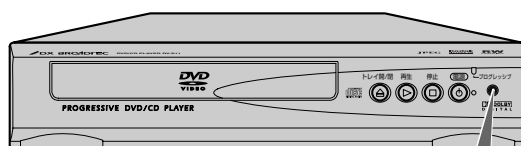
乾電池を入れる
●(+)(-)を確かめる
●(-)側を先に入れる

3



フタをつける

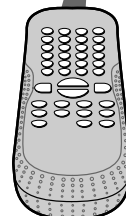
■ リモコンの操作方法について



センサーにおむて
操作してください。

受信許容範囲

本体正面より
7m以内
本体正面より
左右30度以内5m以内、
上15度以内5m以内、
下30度以内3m以内



「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

あどばいす

- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池と一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池と一緒に入れないでください。
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機のリモコン受光部（センサー）に直射日光や強い光をあてないようにしてください。誤動作の原因となります。

■ 本製品の機能操作について

本機はセットアップ画面(図1)等にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。

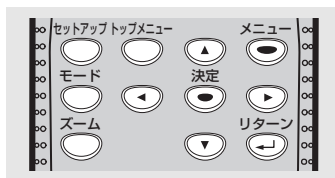
また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。

※以下（19ページ以降）の説明において、リモコンを主体とした説明となります。

図1 セットアップ画面(テレビ画面) 各ボタンの名称と使用用途



図2 リモコン 操作ボタン



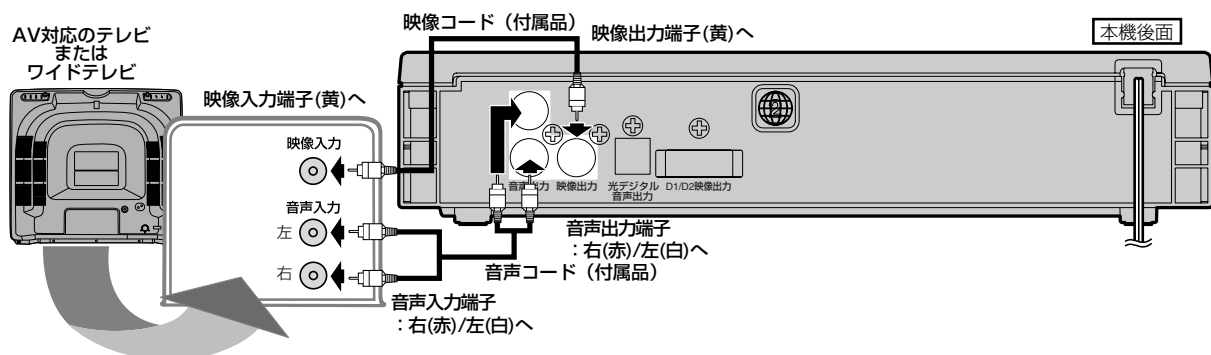
使用用途	ボタン名称	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
・セットアップ画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・選択項目の移動	カーソル	カーソル
・選択項目の確定	決定	決定
・1つ前の項目に戻る	リターン	リターン
・プログラム画面切り換え	モード	モード

■ テレビとの接続

● 接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- テレビとの接続のしかたについては、テレビの取扱説明書をご覧ください。

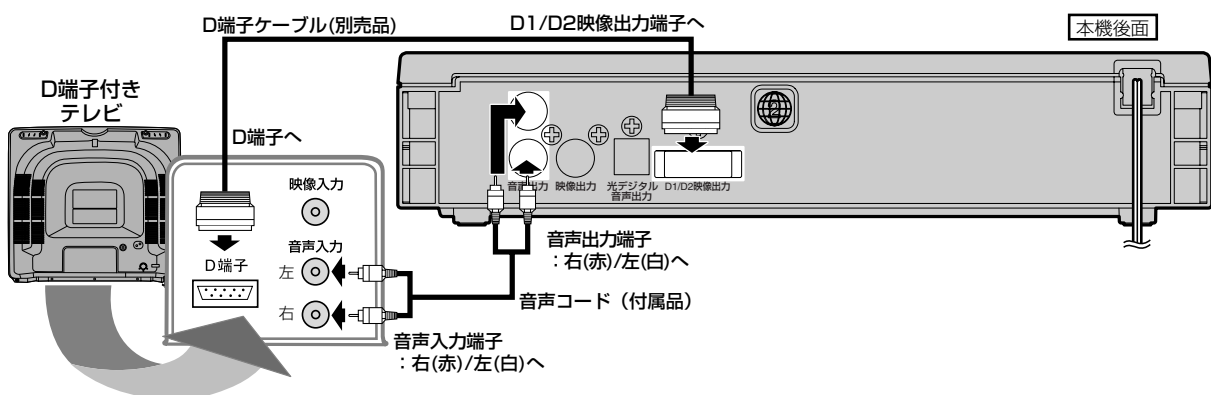
外部入力端子付きテレビをお使いの場合



- 本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。
- テレビ側にビデオ入力（映像/音声）端子がないときは本機と接続できません。

D端子付きテレビをお使いの場合

- 黄色の映像コードで接続する代わりに別売のD端子ケーブルを使用して接続します。
高品質な映像を楽しむことができます。



あどばいす

- テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、Cb/Pb、Cr/Prのピンジャックタイプのときは、市販品のD/コンポーネント端子ケーブル（D端子→D-ピンプラグ×3）をご使用ください。



コンポーネント映像入力端子(D端子)とは？

本機とコンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたAV機器とを接続することで、より高画質な映像をお楽しみいただけます。

別売のD端子ケーブルを使い、本機のD1/D2映像出力端子と接続するAV機器のD端子をつなぎます。

コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。

詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

接続について



プログレッシブスキャンの設定（工場出荷時は“オフ”）

プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビを本機のD1/D2映像出力端子を使って接続し、「映像設定」の[プログレッシブ]を[オン]に設定すると本体前部のプログレッシブランプが点灯し、プログレッシブスキャンモードになります。また、このときはテレビをプログレッシブモードに設定してください。

通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応のテレビを本機のD1/D2映像出力端子を使わずに接続している場合は、「映像設定」の[プログレッシブ]を[オフ]に設定するか、本体の再生ボタンを再度5秒以上押し、プログレッシブスキャンモードを解除してください。

（テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。）

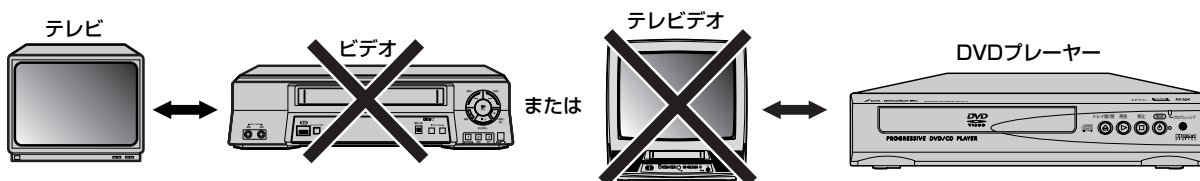


プログレッシブスキャン方式とは？

プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度な映像をお楽しみいただけます。

あどばいす

- ・ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➡ 56 ~ 57ページ]
- ・本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビを間に挟んでテレビに接続したり、録画してテープを再生するとコピープロテクションシステムにより、正常な再生画像にならない場合があります。

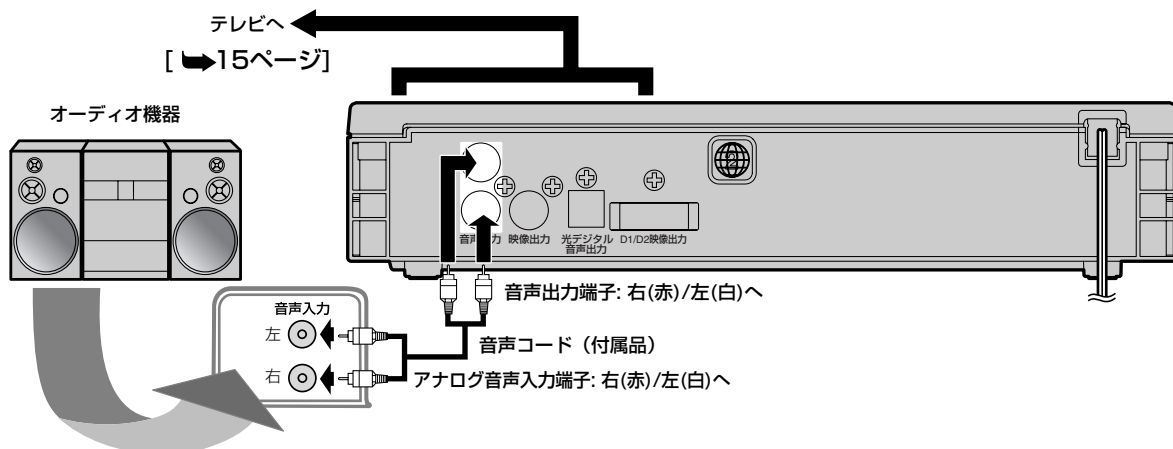


- ・本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y, Pb, Pr)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。（映像は映りません。）

■ アナログオーディオ機器との接続

● 接続を始める前に…

- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

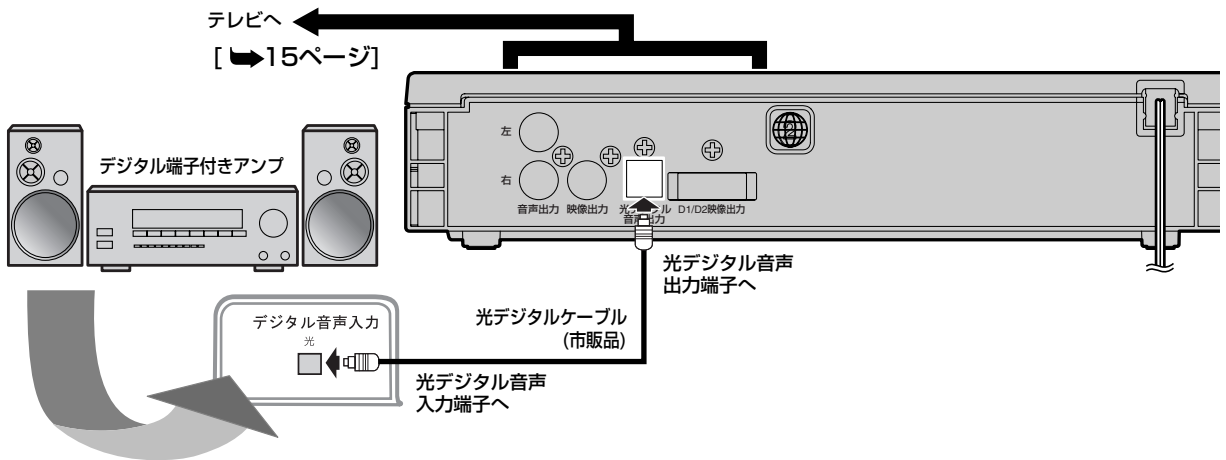


■ デジタル入力端子付きアンプとの接続

● 接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子付きアンプとの接続には、光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。



あどばいす

- 正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がひずみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 58 ~ 59ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。
- 本機はDTS音声出力をサポートしていません。



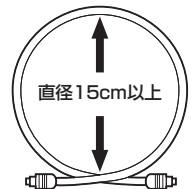
光デジタル音声出力端子について

光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電氣的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響をおよぼす恐れも少なくなります。



光デジタルケーブルについて

光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。長さは3m以下のものを使用してください。プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。



接続について

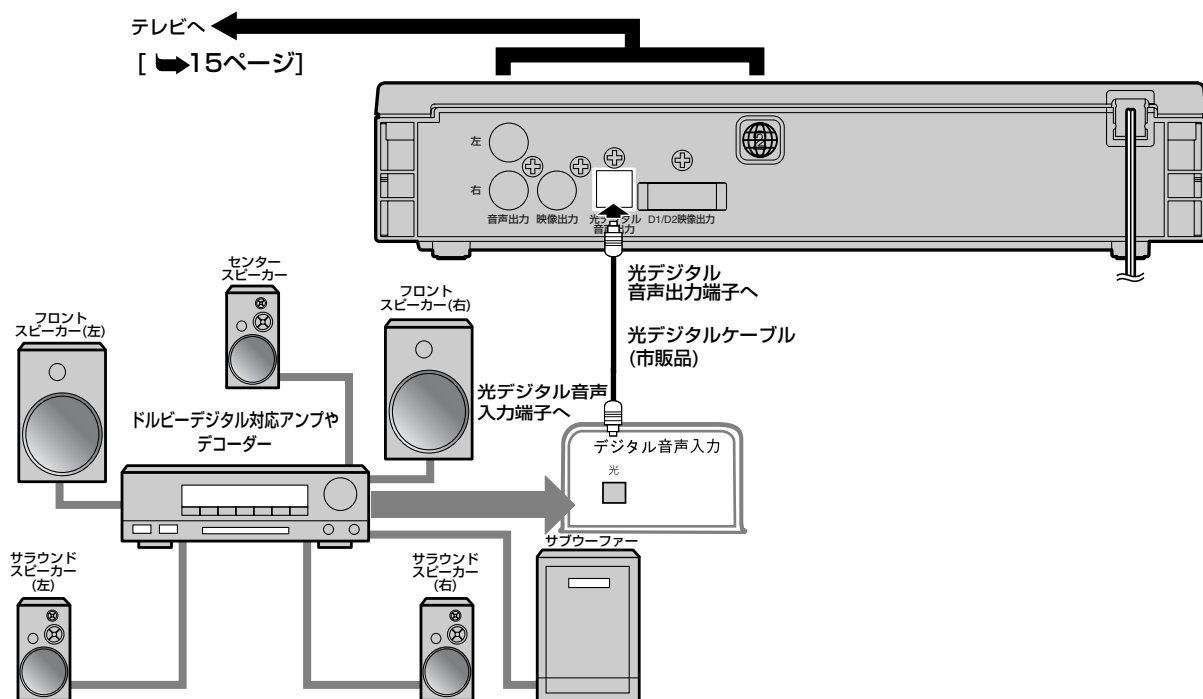
■ ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続

● 接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

マルチチャンネルドルビーデジタルサラウンドのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声をお楽しみいただけます。

このオーディオ接続は、光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



あどばいす

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、「音声設定」の[ドルビーデジタル]を[ビットストリーム]にしてください。[➡ 58 ～ 59ページ]
- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、「音声設定」の[ドルビーデジタル]を[PCM]にしてください。（工場出荷時は[ドルビーデジタル]は[ビットストリーム]） 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がひずみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 58 ～ 59ページ]
- 本機はDTS音声出力をサポートしていません。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DVD・CDを再生する

■ DVD、音楽用CD、JPEGの再生

DVD-V **DVD-RW/R**
VRフォーマット

CD **JPEG**

● 再生を始める前に…

- テレビ、アンプ、その他、本機に接続されている機器の電源をすべて入れます。(入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。)
- ディスク回転中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

1

電源



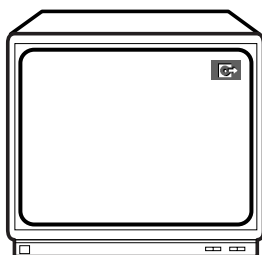
を押して電源を入れる

2

トレイ
開/閉



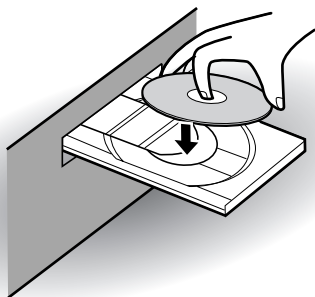
を押して
ディスクトレイを開ける



3

再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

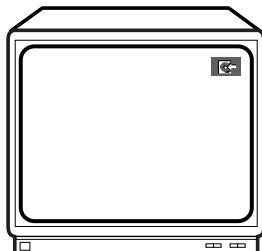


4

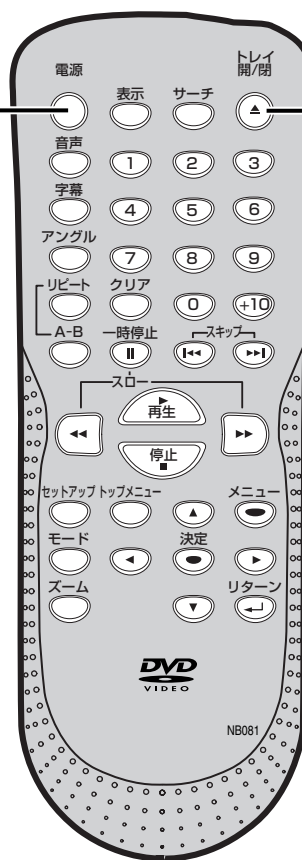
トレイ
開/閉



を押してディスクトレイを
閉める



1



2、
4

再
生

あどばいす

- 片面記録ディスクが裏表逆になっていると、ディスクを傷つける恐れがあります。必ず裏表を確認のうえ、ご使用ください。
- 電源「切」の状態でも、トレイ開/閉ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。
- 2層ディスクの再生中に映像が一瞬止まることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。

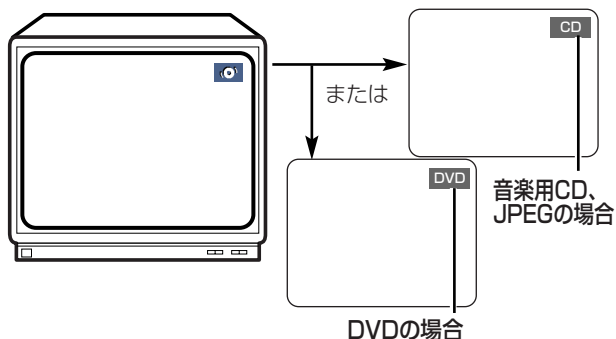
DVD・CDを再生する

5



を押す

- ディスクの最初のチャプター、またはトラックから再生が始まります。
- メニュー画面が記録されているDVDディスクを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。[➡ 31～32ページ]
- DVD-RW/-R (VRフォーマット) 記録のディスクのオリジナル、プレイリスト画面から直接お好みのタイトルを選んで再生することができます。
[➡ 33ページ]

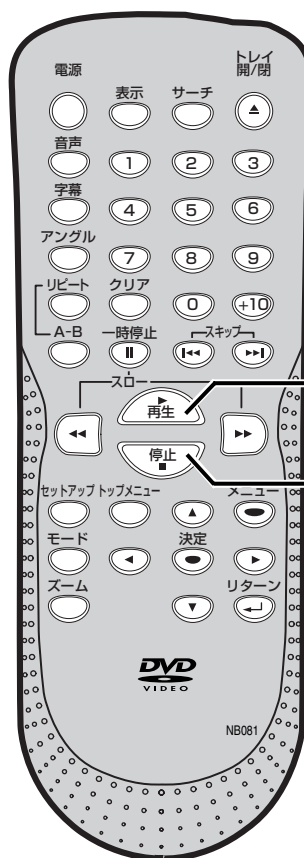


6

再生をやめるときは



を押す



5

6



画面に下記の表示がでた場合は、69ページをご覧ください。

ディスクエラー

---ディスクを取り出してください。---
再生可能なディスクを挿入してください。

リージョンエラー

---ディスクを取り出してください。---
この地域での再生は禁止されています。
このディスクのリージョンは：
1*****

パレンタルエラー

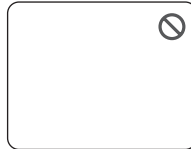
現在のパレンタル設定では再生が制限されています。

コピーライトロック

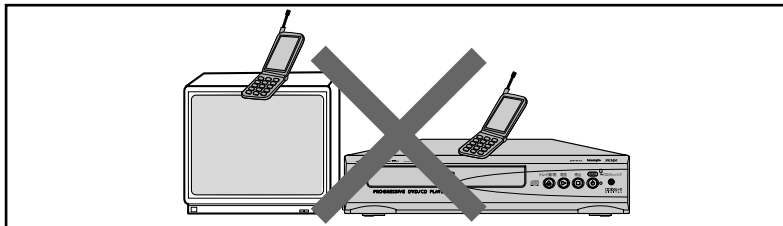
(表示された数字がディスクに記録されているリージョン番号です)

あどばいす

- 本機の動作中にテレビ画面の右上隅に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作が本機かディスクに対して行われていることを警告するためのものです。



- ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源プラグをいったん抜き取り、プラグを差し込みなおしてから再生を再開してください。
- 再生プログラム信号が備わっているDVDディスクの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、タイトルを飛ばして再生をすることがあります。
- 携帯電話をご使用になるときはテレビや本機に近づけないでください。音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



DVD・CDを再生する

■ 早送り／早戻しをする

DVD-V

DVD-RW/R
VRフォーマット

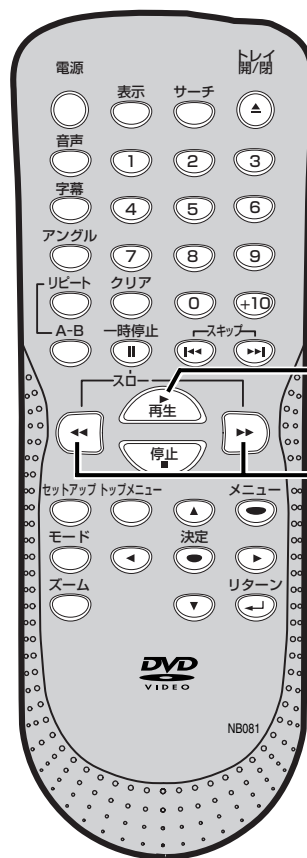
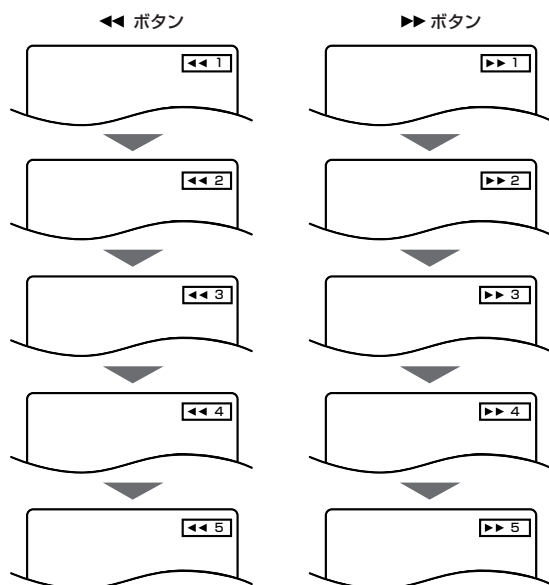
CD

1

再生中に ◀◀ または ▶▶ を押す

(DVDの音声はできません。)

- ◀◀ または ▶▶ を押すたびに、DVDの場合は5段階に、音楽用CDの場合は3段階に再生速度が変わります。
- DVDの場合、ディスクによって早送り/早戻しの速度が異なる場合がありますが、目安は1 (×2)、2 (×8)、3 (×20)、4 (×50)、5 (×100) です。
- 音楽用CDの早送り/早戻しの速度の目安は1 (×2)、2 (×8)、3 (×30) です。



2



を押すと通常の再生速度に戻る

あとばいす

- タイトルからタイトルの早送り/早戻しはできません。
- DVDで早送り/早戻し中に映像にブレが生じる場合は、「映像設定」で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。[➡ 56～57ページ]

■ 続きから再生する（リジューム機能）

DVD-V

DVD-RW/R
VRフォーマット

CD

JPEG

1

再生中に  を押す

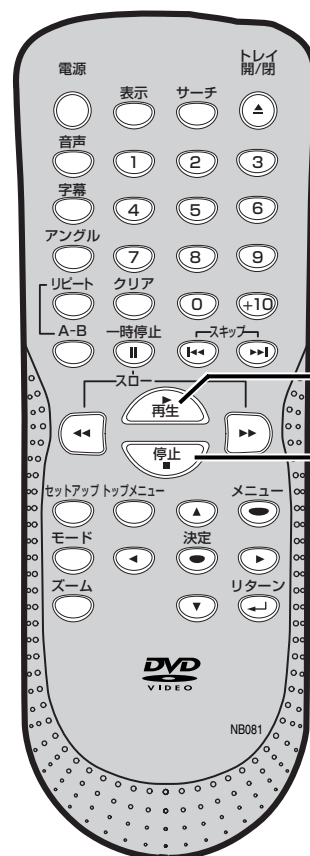
- 再生が停止し、次いで画面中央に「再開メッセージ」が表示されます。



2

 を押す

- 停止した位置から、続けて再生されます。



2
1

再
生

あどばいす

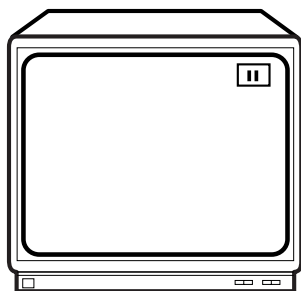
- 電源を切ってもつづき再生の情報は消えません。
- 次のような操作をした場合、つづき再生はできなくなります。
 - ・ 停止ボタンを2回押す
 - ・ ディスクトレイを開く
- JPEGの再生時はトラックの先頭から再生します。

DVD・CDを再生する

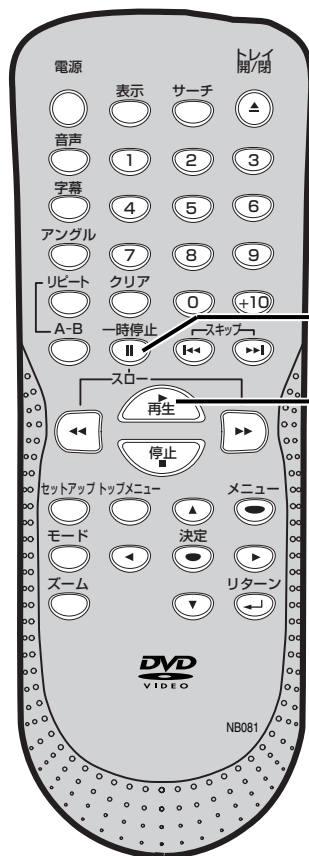
■ 一時停止（静止） DVD-V DVD-RW/R VRフォーマット CD JPEG

1 再生中に  を押す

- 再生が一時停止し、音声は消音となります。
- DVDは静止画再生となります。
- 音楽用CDとJPEGは一時停止となります。



2 再生を再開するには  を押す



あどばいす

- DVDで一時停止中に映像にブレが生じる場合は、「映像設定」で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。
[➡ 56～57ページ]

■ チャプターやトラックを頭出しする（スキップ） DVD-V DVD-RW/R VRフォーマット CD JPEG

1 再生中に  または  を押す

- DVDの場合は、同一タイトル内のチャプターの頭出しができます。
- 音楽用CD, JPEGの場合は、トラックの頭出しができます。

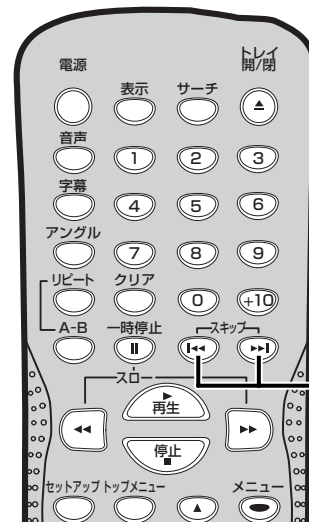
 — 次のチャプターを頭出しします。

または

 — 現在のチャプターを頭出しします。
さらに押すと前のチャプターに戻ります。

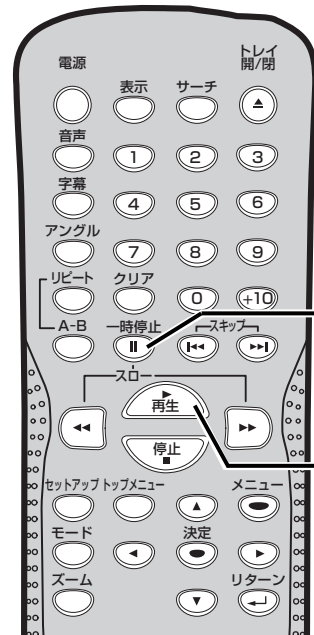
あどばいす

- JPEGの場合は  /  （左右カーソルボタン）でもスキップが可能です。



■ コマ送り再生 **DVD-V DVD-RW/R** VRフォーマット

- 1 再生中に **一時停止** を押す
- 2 一時停止中に **一時停止** を押す
 - ボタンを押すたびに、音声は消音されたまま、コマ送りされます。
- 3 再生を再開するには **再生** を押す



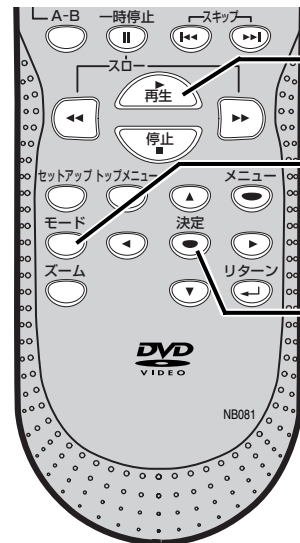
あどばいす

- コマ送り再生中に映像にブレが生じる場合は、「映像設定」で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。
[➡ 56～57ページ]
- 本機はコマ戻し再生はできません。

■ 再生速度を微調整する **DVD-V DVD-RW/R** (早見早聞／遅見遅聞再生) VRフォーマット

ドルビーデジタル方式で記録されたディスクにのみ有効な機能です。

- 1 再生中に **モード** を1回押す
 - 現在の設定状態が表示されます
- 2 **決定** で ♪ ♪ / ♪ / オフを切り換える
 - ♪ ♪ : 約1.3倍速で再生を行ないます。(早見早聞再生)
 - ♪ : 約0.8倍速で再生を行ないます。(遅見遅聞再生)
 - オフ : 通常再生を行います。
- 3 **再生** を押すと通常の再生速度に戻る



あどばいす

- 決定ボタン以外に **決定** / **決定** (左右カーソルボタン) で設定を変更することも可能です。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中に再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は音声(言語)切り換えはできません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中はバーチャルサラウンド設定、黒レベル設定はできません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は、バーチャルサラウンド機能は働きます。
- ディスクによっては働かない箇所があります。
- デジタル端子(光デジタル音声出力端子)に接続している場合、PCM音声出力されます。

DVD・CDを再生する

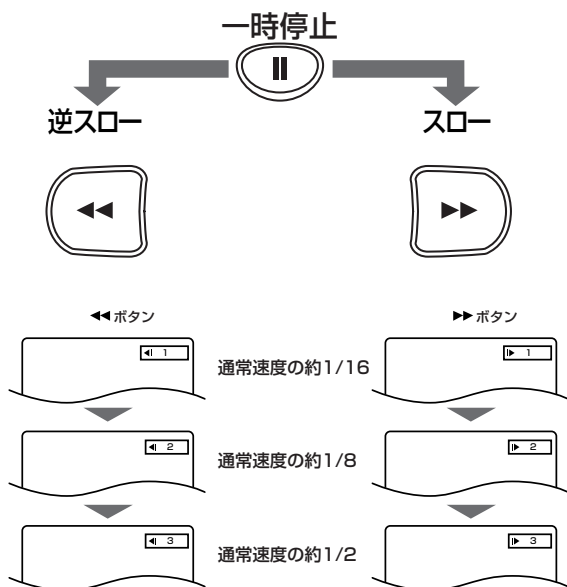
■ スロー再生

DVD-V DVD-RW/-R
VRフォーマット

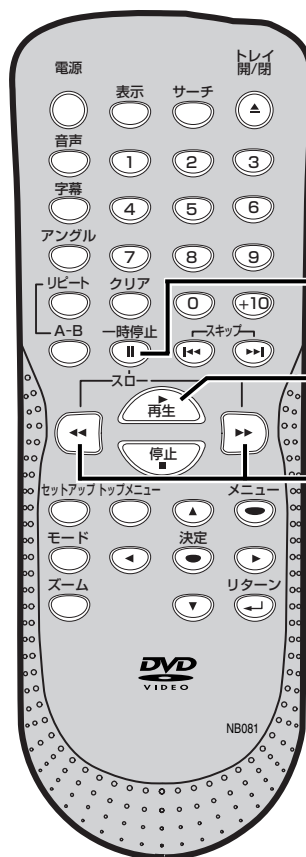
1 再生中に **一時停止** を押す

2 再生を一時停止している間に **▶▶** または **◀◀** を押す
(音声は消音のままです。)

- スローモーションモードで再生が行われます。
- **▶▶** または **◀◀** を押すたびに3段階に再生速度が変わります。
- ディスクによって再生速度が異なる場合がありますが、目安は1 (1/16)、2 (1/8)、3 (1/2) です。



3 **再生** を押すと通常の再生速度に戻る

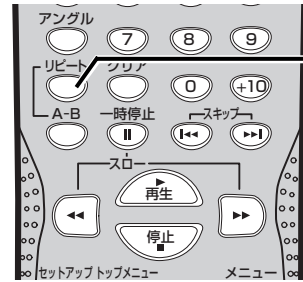


あどばいす

- 音楽用CDのスロー再生はできません。
- スロー再生中に映像にブレが生じる場合は、「映像設定」で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。
[➡ 56～57ページ]

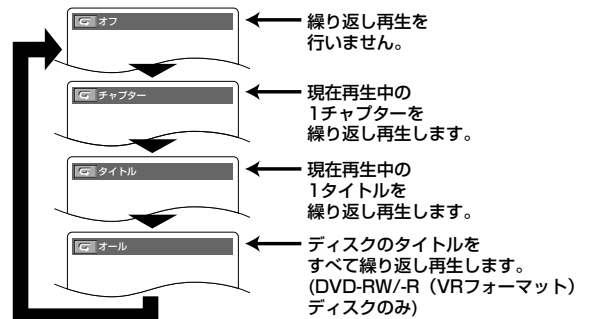
■ 繰り返し再生（リピート再生） DVD-V DVD-RW/R VRフォーマット CD JPEG

1 再生中に **リピート** を押す



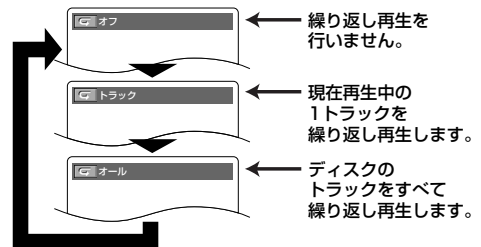
DVDの場合

- 1つのチャプター、タイトルまたはディスク全体 (DVD-RW/-R (VRフォーマット) ディスクのみ) を、繰り返し再生します。
- **リピート** を押すと画面上の表示が右図のように切り替わります。



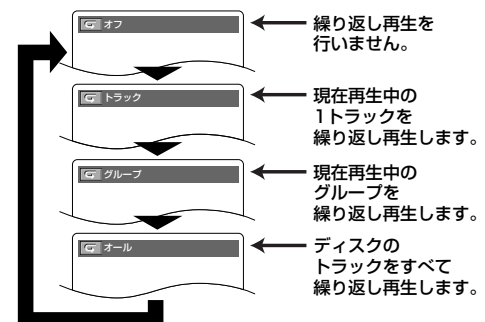
音楽用CDの場合

- 1つのトラックまたはディスク全体が繰り返し再生されます。
- **リピート** を押すと画面上の表示が右図のように切り替わります。



JPEGの場合

- 1つのトラックまたはグループ、ディスク全体が繰り返し再生されます。
- **リピート** を押すと画面上の表示が右図のように切り替わります。



プログラム/ランダム再生中に **リピート** を押し、“オール” にするとプログラム/ランダム再生が繰り返し実行されます。[➡ 29、30ページ]

あどばいす

- リピート設定をしたあと、ほかのタイトル、チャプター、グループ（フォルダ）、トラック（ファイル）をサーチすると、この設定は消去されます。
- リピート設定をしても、タイトル、チャプターの先頭に戻らず、次の場面に移るディスクがあります。
- A-Bリピート設定中は、リピート設定できません。
- ディスクによっては、繰り返し再生ができないものがあります。

DVD・CDを再生する

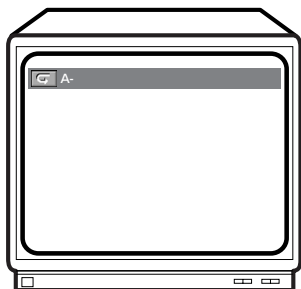
■ 繰り返し再生（A-Bリピート再生） DVD-V DVD-RW/R CD VRフォーマット

選択したセクションを繰り返し再生するように、設定することができます。

1 再生中に繰り返し再生の開始点にしたい箇所で

A-B
を押す

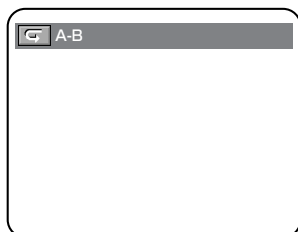
- 開始点（A）が選択されます。



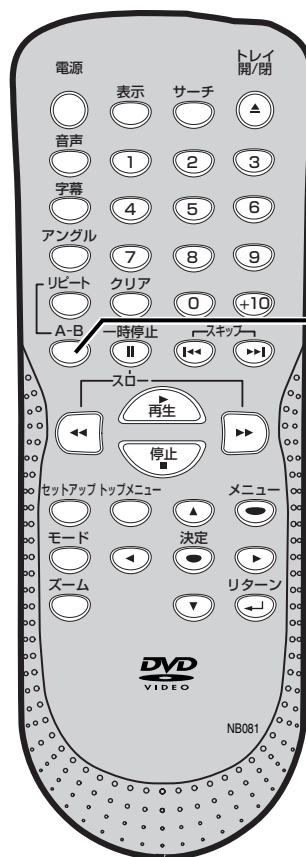
2 リピート再生の最終点にしたい箇所で、

再度 **A-B**
を押す

- 終了点（B）が選択されます。
- 選択されたセクションが繰り返し再生されます。



3 A-Bリピート再生を終わらせるには、**A-B**
を押してリピート再生をオフに切り換える



あどばいす

- DVDの場合、A-Bリピートは、同じタイトル内のみ設定することができます。
- 音楽用CDの場合、A-Bリピートは、同じトラック内のみ設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート機能を利用できない場合もあります。

- 設定された開始点(A)をキャンセルするには、**クリア**
を押すと、“オフ”と表示されます。

- 開始点（A）のみ設定したままタイトル／トラックの終端まで再生された場合は、自動的に終端が終了点（B）に設定されます。
- リピート設定中は、A-Bリピート設定できません。

■ プログラム再生

1 ディスクを挿入し、停止中に  を押す

- プログラム設定画面が表示されます。



2  /  を押して、希望するトラックを選択し、
 を押す

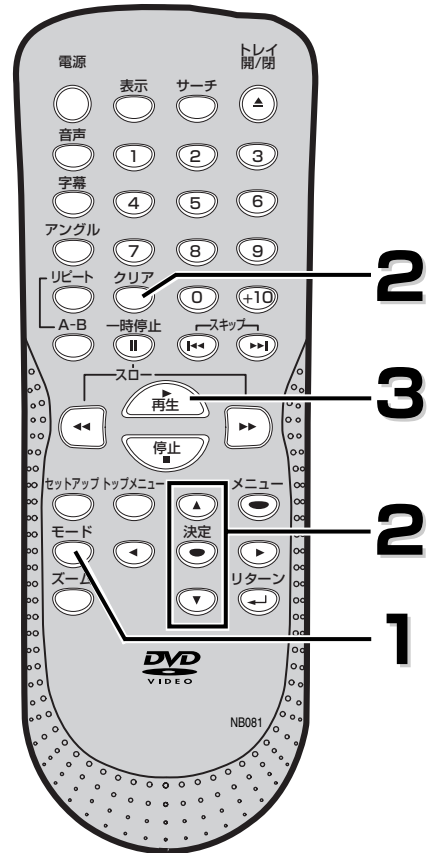
- 選択したトラックの合計時間が画面上側に表示されます。
- 最後に入力したプログラムを取り消すには、
 を押します。

- 引き続き別のトラックをプログラムするときには、手順2を繰り返します。またこのとき、8トラック以上が入力され、画面内に表示しきれない場合は、次のページを示す“>>>” (≡) が表示され、 または  で入力したトラックの確認ができます。



3  を押す

- プログラムされている順序で再生が開始します。



プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

- 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。
再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
- 停止ボタンを2回押した場合、プログラム再生はキャンセルされます（プログラムの設定は保持されます）。
再生再開時：トラック1から通常再生を始めます。保持されているプログラム設定を再生するには、モードボタンを押してから、再生ボタンを押します。

あどばいす

- プログラム再生中はプログラムの追加はできません。このような操作を行なう場合は現在の再生を停止してください。
- プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
- プログラムの設定は、電源を切ったり、ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
- すべてのプログラムを消すには、手順2でリストの一番下の“オールクリア”を選択してください。
クリア
- 1度設定したトラック順を入れかえることはできません。トラック順を変更したい場合は、手順2で  を使って入力しなおしてください。
- プログラム再生中に、プログラム設定した前後のトラックを再生するときは  /  を押してください。
- 99トラックまでプログラムできます。

DVD・CDを再生する

■ ランダム再生

1 停止中に  を押す

- プログラム設定画面が表示されます。

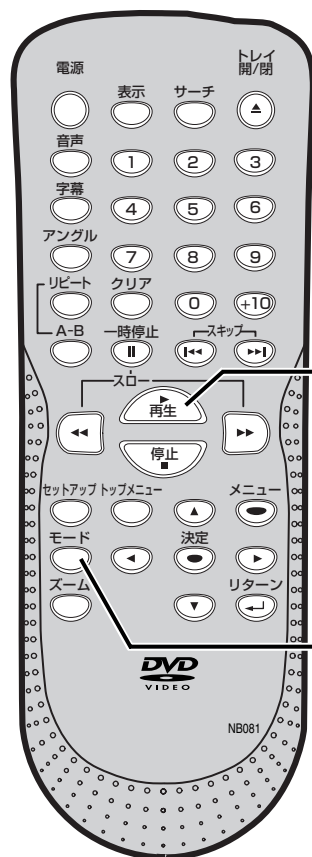
2  をもう一度押す

- ランダム設定画面が表示されます。



3  を押す

- ランダム再生が始まります。



あどばいす

- ランダム再生中は、希望のトラックからの再生およびプログラムの再生はできません。
- ランダム再生は、電源を切ったり、再生を停止したり、ディスクが入っているトレイが開くと解除されます。
- ランダム再生中は、前のトラックへ戻ることはできません。

希望するところから再生する(サーチ)

■ ディスクメニューを使う **DVD-V**

ディスクの内容を表示し、ディスクメニューから再生することができます。

(例)



- 表示される内容はディスクによって異なります。
ここでは一般的な操作の例を示しています。

1

メニュー
を押す

- ディスクメニューが表示されます。

2

希望するタイトルを選択する

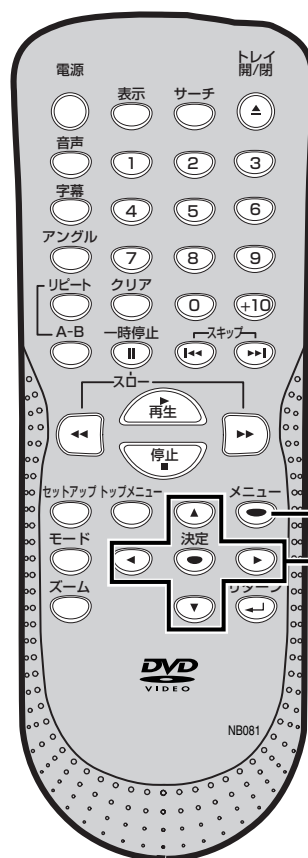
- カーソルボタン[ /  /  / ]を

押し選びます。次に  を押します。

- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。

3

選択したタイトルから再生が始まる



あどばいす

- ディスクの取扱説明書をお読みください。

希望するところから再生する(サーチ)

■ タイトルメニューを使う DVD-V

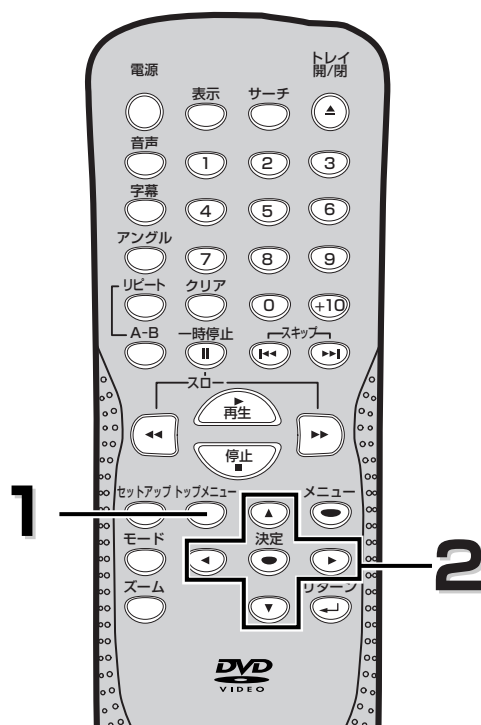
タイトルメニューが入っているディスクの場合は、このメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

1 トップメニューを押す

- タイトルメニューが表示されます。

2 希望するタイトルを選択する

- カーソルボタン[ /  /  / ]を押して選びます。次に  を押します。
- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。



再生中にメニュー画面を呼び出すには？

-  を押してディスクメニューを呼び出します。
-  を押してタイトルメニューを呼び出します。
(ディスクによっては呼び出せないものがあります。)

■ VRフォーマットで記録されたDVD-RW/-Rディスクを再生する

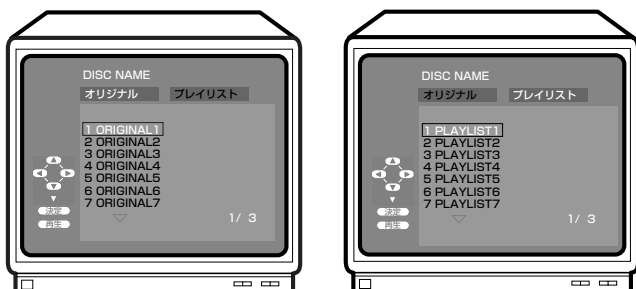
DVD-RW/R
VRフォーマット

VRフォーマット（ビデオレコーディングフォーマット）で記録されたDVD-RW/-Rディスクにプレイリストを設定しているときは、“オリジナル”、または“プレイリスト”を選択して再生することができます。

1

停止中に  を押す

- 現在設定されているメニューが表示されます。



2

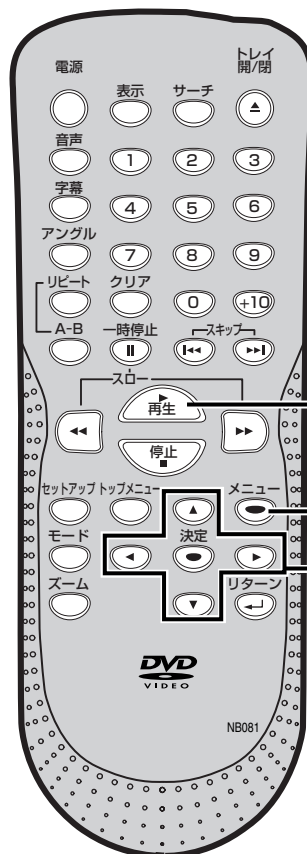
 /  押してオリジナル、またはプレイリストを選択する

- プレイリストが作成されていないときは、メニュー画面にプレイリストは表示されません。
- 設定の状態を切り換えると、つづき情報(リジューム)は解除されます。

3

 /  を押して希望するタイトルを選択し、
決定  または  を押す

- 選択したタイトルの再生が始まります。



サーチ

あどばいす

- DVDレコーダーで録画して作られたタイトルをオリジナルと呼びます。
- オリジナルをもとに編集用に作成したタイトルをプレイリストと呼びます。
- 弊社製のDVDレコーダーで記録された未ファイナライズディスクに対応しています。他社製のDVDレコーダーで記録されたファイナライズしていないディスクは再生できません。
- ディスク名/タイトル名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他認識されない文字はアスタリスクで表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては表示できない（アスタリスクが表示される）場合があります。
- VRフォーマットで記録されたDVD-RW/-Rでは、編集（タイトル消去・記録の繰り返し）やプレイリスト作成により、再生中に映像や音声が一瞬止まることがあります。
- VRフォーマットはDVD-RW/-Rディスクを使って、プログラム編集などのDVDレコーダーならではの機能を楽しむための録画方式です。

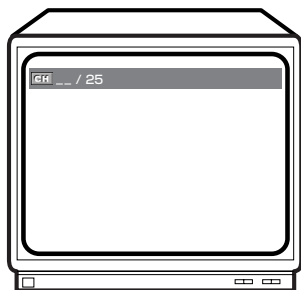
希望するところから再生する(サーチ)

■ 希望するチャプターまたはタイトルからの再生

DVD-V**DVD-RW/R**
VRフォーマット

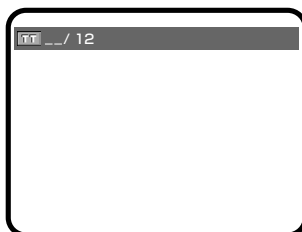
1 再生中に **サーチ** を押す

- チャプターサーチ画面が表示されます。



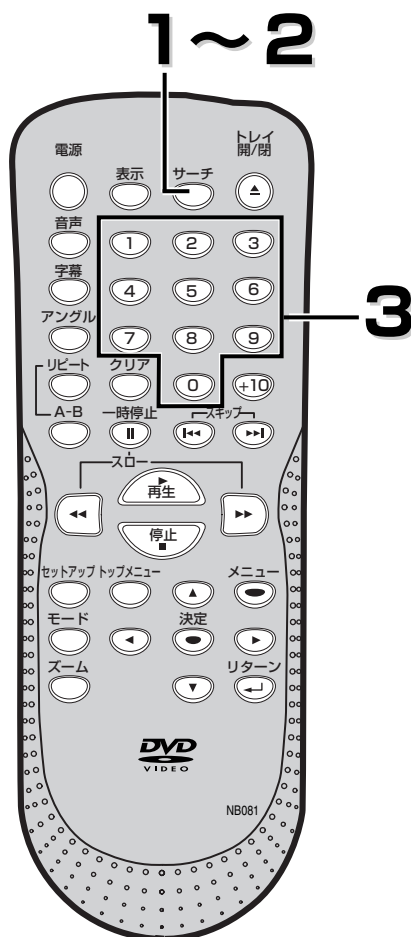
2 タイトルをサーチする場合は、もう一度 **サーチ** を押す

- タイトルサーチ画面が表示されます。



3 数字ボタンを押して希望するチャプターまたはタイトル番号を入力する

- ディスクに2桁以上のチャプターやタイトルがある場合、1桁の数字を入力するには、**0** を押してから希望の数字を押してください。
例) チャプター1 : **0** → **1**
- 1桁のチャプターやタイトルしかない場合は、直接数字を押してください。
例) チャプター1 : **1**



スキップボタン(**10** 、 **11**)の使い方

再生中に **11** を押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばし、次のチャプターの再生を始めます。 **10** を1回押すと、再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。 **10** を続けて2回押すと、一つ前のチャプターに戻ります。

あどばいす

- ディスクによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。
- 再生中に希望するチャプター番号の数字ボタンを押すと、現在再生中のタイトルのチャプター番号をサーチし、再生を始めます。
- 停止中に希望するタイトル番号の数字ボタンを押すと、指定したタイトル番号の先頭から再生を始めます。
- 入力をやり直すときは、 **クリア** を押してください。

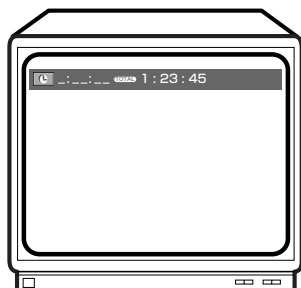
希望するところから再生する(サーチ)

■ 希望するタイムカウントからの再生

DVD-V**DVD-RW/R**
VRフォーマット**CD**

- 1** 再生中に  をタイムサーチ画面が表示されるまで繰り返し押す

- タイムサーチ画面が表示されます。

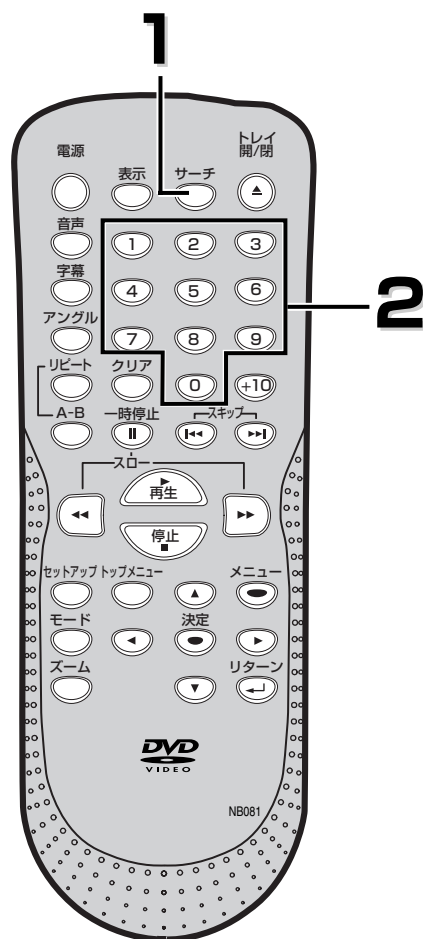


- 2** 数字ボタンで希望の時間を入力する

- 入力された時間から再生が始まります。

例) 1時間23分30秒

 →  →  → 



あどばいす

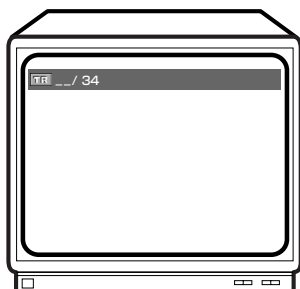
- タイムサーチは、DVDは再生中のタイトルを先頭からカウントした時間、音楽用CDは再生中のトラックを先頭からカウントした時間を指定し再生します。
- DVDの場合、チャプター内でのタイムサーチはできません。
- 音楽用CDの場合、CD全体のタイムサーチはできません。
- ディスクによっては、タイムカウント(時間)からの再生ができないものがあります。
- ディスクの総時間を超えた数値を入力した場合は、タイムサーチは働きません。
- 数字ボタンの入力をやり直す場合は、 を押してください。
- タイトルやトラックの総時間に応じて、入力する必要のない箇所にはあらかじめ0が表示されます。たとえば、タイトルの総時間が10分未満ならば、0:0_:_と表示されます。

希望するところから再生する(サーチ)

■ 希望するトラックからの再生 **CD** **JPEG**

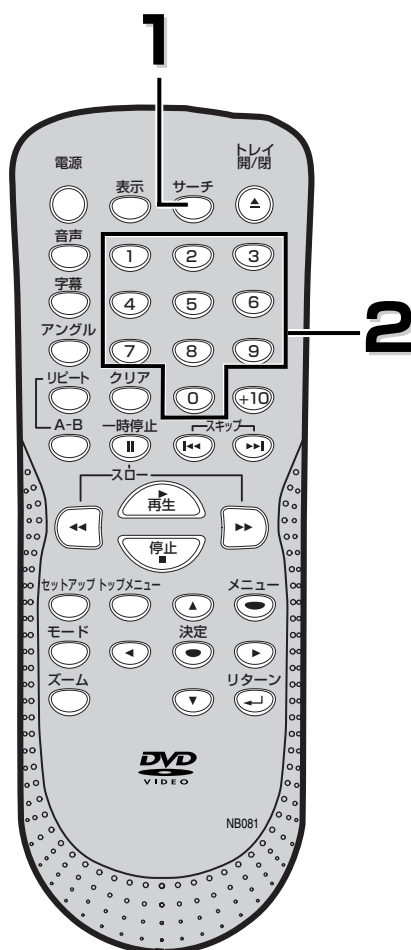
1 再生中に **サーチ** をトラックサーチ画面が表示されるまで繰り返し押す

- トラックサーチ画面が表示されます。



2 数字ボタンで希望するトラック番号を入力する

- 入力された番号のトラックから再生が始まります。
- ディスクに2桁以上のトラックがある場合、1桁の数字を入力するには、**0**を押してから希望の数字を押してください。
- 例) トラック1: **0** → **1**
- 1桁のトラックしかない場合は、直接数字を押してください。
- 例) トラック1: **1**



スキップボタン(**⏮** 、 **⏭**)の使い方

再生中に **⏭** を押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばし、次のトラックの再生を始めます。**⏮** を1回押すと、再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。**⏮** を続けて2回押すと、一つ前のトラックに戻ります。

あどばいす

- 再生または停止中に数字ボタンを使って、希望するトラックから再生を始めることができます。

(例) トラック1: **1**

また、2桁以上のトラック番号を入力する場合は **0** を押し、数字を入力します。

(例) トラック14: **0** → **1** → **4**

- 入力をやり直すときは、**クリア** を押してください。

■ JPEGディスクの再生 **JPEG**

1

JPEGが記録されたディスクを挿入し、

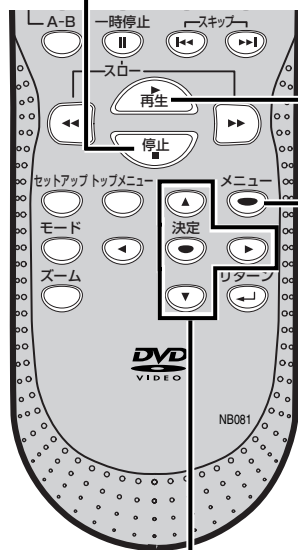
メニュー
を押す

- ファイルリスト画面が表示されます。
- グループ（フォルダ）名の先頭には "□" が表示されます。
- JPEGトラック名の先頭には "📷" が表示されます。
- 画面内にすべて表示されない場合は、次のページを示す "▽" が表示されます。前のページがある場合には "△" が表示されます。"▽" の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。
- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。



- グループの中にJPEGトラックが見つからない場合、そのグループは表示されません。
- ◀ を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。

3



2

◀ / ▶ で再生したい

グループまたはトラックを選択し、

再生 または 決定 を押す

トラックを選択した場合

選択したトラックから順に再生が始まります。

グループを選択した場合

▶ または決定ボタンを押し、次に
◀ / ▶ でそのグループ内の再生
したいトラックを選択し、再生ボタン
または決定ボタンを押すと再生が始まり
ます。



- トップメニューボタンを押すと1番上の階層に戻ります。
- 9階層以降の階層のリスト表示・再生はできません。
- JPEG画像が表示されている間は、アンクルボタンを押すごとに時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。

3

再生を停止するときは 停止 を押す

あどばいす

- グループ名／トラック名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は*（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては*で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- ファイルリスト画面を表示していない状態で再生しているときに数字ボタンでファイル番号を入力すると、そのファイルのダイレクト再生を始めることができます。
- ファイルリスト画面表示中はダイレクト再生ができません。
- プログレッシブ形式のJPEG画像は再生できません。
- JPEGファイルの容量が大きいと、画面表示に時間がかかることがあります。

■ ピクチャーCDの再生 JPEG

本機はコダック（株）が扱っているピクチャーCDを再生することができます。ピクチャーCDを再生することで、写真の画像をテレビで楽しむことができます。

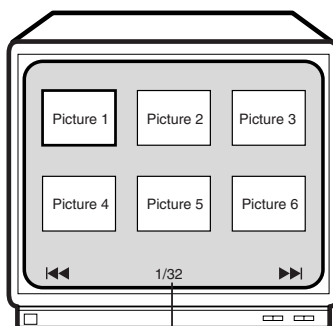
・ピクチャーCDは、従来の銀塩フィルムカメラで撮った写真をデジタルデータに変換してCDに書き込むサービスです。ピクチャーCDに関する詳細はコダック（株）の現像サービスを取り扱っている店頭でお問い合わせください。

1 ピクチャーCDを挿入し、

メニュー



- ピクチャーCDのメニューが表示されます。
- 画面内にすべてのメニュー項目が表示されない場合は、次のページを示す「▶▶」が表示されます。前のページがある場合には「◀◀」が表示されます。
- ◀◀ または ▶▶ を押して、表示したいページを選択します。
- 現在のトラック番号と総トラック数は中央下部に表示されます。
- すべてのメニュー項目が表示されるまで時間がかかることがあります。



現トラック番号/総トラック数

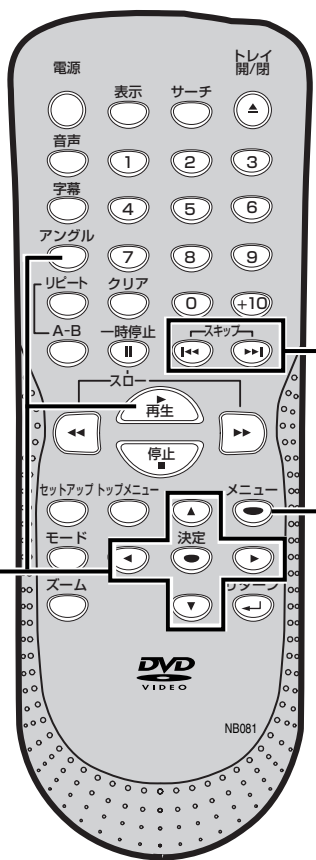
2 トラックを選択する

- カーソルボタン[▲ / ▼ / ◀ / ▶]を押して再生したいトラックを選択し、再生

または 決定 を押します。

- 選択されたトラックから画像再生が始まります。トラックは「その他」の設定の[スライドショー]で設定された時間（5秒間または10秒間）で表示され、次のトラックに移ります。
- JPEG画像が表示されている間は、アングルボタンを押すごとに時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。

2



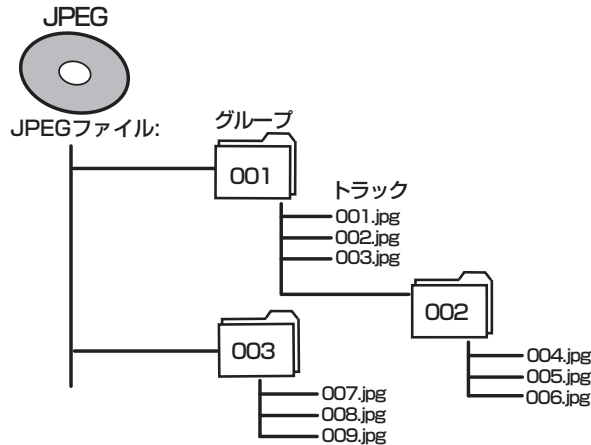
1

あどばいす

- 再生中にメニューボタンを押すと[⊘ (禁止マーク)]が表示されます。ピクチャーCDのメニューを再度表示させたい場合は、一旦停止ボタンを押してからメニューボタンを押してください。
- 「その他」の設定の[スライドショー]表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。

■ JPEGファイル形式について

- 「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」という拡張子がついたファイルを「JPEGファイル」と呼びます。
- ディスクに記録されたJPEGファイルはトラックとよばれ、下図のようにグループとよばれるフォルダに分類されます。



- 本機ではExif規格に適合した画像ファイルも再生可能です。
* Exif (Exchangeable Image File format)はファイルフォーマット形式の一つで、JEIDA (Japanese Electronic Industry Development Association) によって制定されたものです。
- 拡張子が「.jpg(JPG)」と「.jpeg(JPEG)」以外のファイルはJPEGメニューのリストには表示されません。
- 拡張子「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」がついたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものを再生するとノイズがでることがあります。
- また本機はコダックピクチャーCDに収められたJPEGファイルも表示可能です。
ピクチャーCDを再生すると、テレビで写真画像をお楽しみいただけます。
- * ピクチャーCDとは従来のフィルムカメラによって撮影された画像をデジタルデータ化しCDに記録したものです。
ピクチャーCDについての詳細はコダックのサービス取り扱い店にお問い合わせください。

再生可能JPEGファイル		
画像サイズ	JPEG再生時 7MB以下	最大:6,300×5,100ピクセル 最小:32×32ピクセル

- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。
- 9階層以降の階層は再生できません。

あどばいす

- グループ名／トラック名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は*（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては*で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- 「その他」の設定の[スライドショー]表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。

■ スライドショーモード **JPEG**

再生中にスライドショーモードを切り換えることができます。スライドを見るように、画像を順番に表示します。

1 再生中に[**JPG**]が表示されるまで

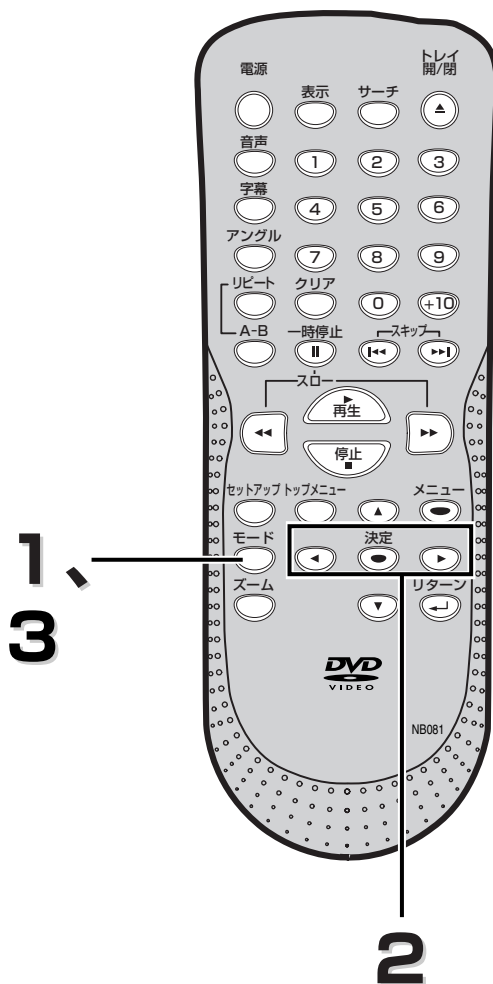
モード を繰り返し押す

- スライドショーモード画面が表示されます。
- スライドを見るように画面を順番に表示します。
- 停止中、またはファイルリスト画面やピクチャーCDメニュー画面からスライドショーモードを切り換えることはできません。

2 決定 または ◀ / ▶ を押す

- スライドショーモードが切り換わります。
- カット イン／アウトモード：完全な画像を順次表示していきます。
- フェード イン／アウトモード：次の画像に移るときに、徐々に表示していきます。

3 モード を押して終了する



あどばいす

- 「その他」の設定の[スライドショー]表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。
- プログレッシブ形式のJPEG画像は再生できません。

■ JPEGファイルの画像サイズを調整する **JPEG**

接続するテレビによっては表示されるJPEGファイルの端が切れる場合があります。このような場合には、画像を少し小さくし表示します。

1 再生中に[]が表示されるまで

モード  を繰り返し押す

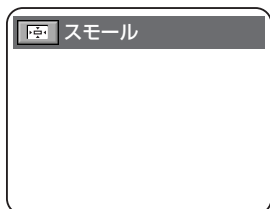
- 画像サイズ設定画面が表示されます。
- 停止中、またはファイルリスト画面から画面サイズ設定画面を表示することはできません。

2 決定  または  /  で設定を切り換える

ーノーマル：100%の画面サイズで表示します。



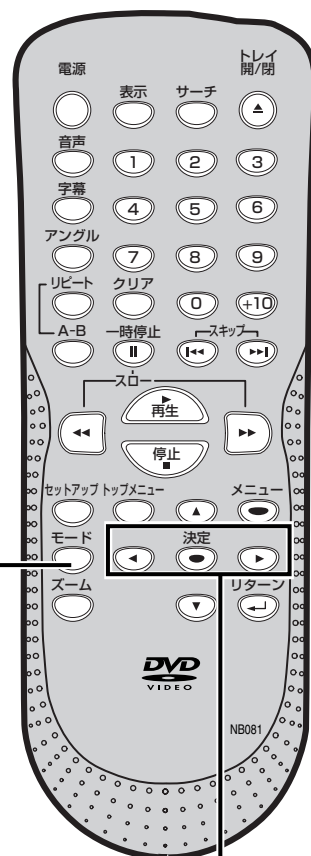
ースモール：95%の画面サイズで表示します。



3 モード  を押して終了する

1、3

2



あどばいす

- [スモール]に設定しても、効果のあらわれない画像があります。
〈例〉画像サイズの小さなファイルなど

■ JPEGディスクをプログラム順に再生する **JPEG**

1 JPEGファイルが記録されたディスクを挿入し、停止中にプログラム画面が表示されるまで **モード** を繰り返し押す

- プログラム画面が表示されます。



2 **▲** / **▼** でグループを選択し、

決定 または **▶** を押す

- リスト画面が表示されます。

3 **▲** / **▼** でトラックを選択し、

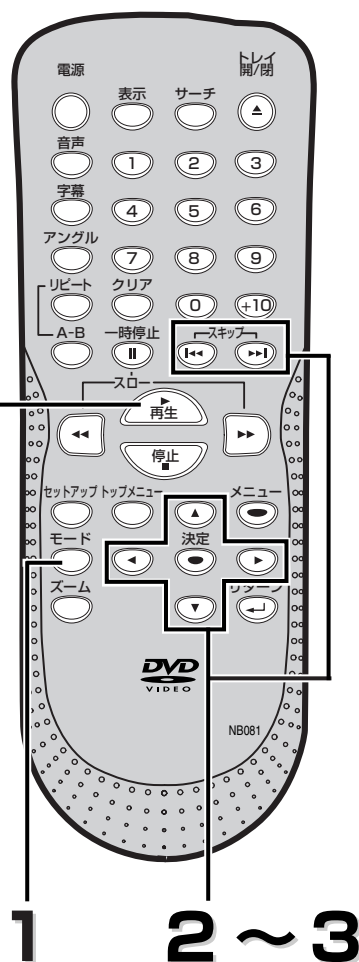
決定 を押す

- 最後に入力したプログラムを取り消すには、**クリア** を押します。
- 引き続き別のトラックをプログラムするときには、手順2を繰り返します。またこのとき、8トラック以上が入力され、画面内に表示しきれない場合は、次のページを示す“**▶▶**” (**◀◀**) が表示され、**▶▶** または **◀◀** で入力したトラックの確認ができます。



4 **再生** を押す

- プログラムされている順序で再生が開始します。



あどばいす

- クリアボタンを押すと最後に入力したプログラムを取り消すことができます。
- すべてのプログラムを消すには、手順3でリストの1番下の[オールクリア]を選択します。
- リターンボタンを押すとプログラムの内容を記憶した状態で停止画面になります。
- プログラム再生を止めるには、停止ボタンを2回押します。設定していたプログラム再生を始めるには、モードボタンを押してから再生ボタンを押します。
- 電源を切る、またはディスクを取り出すとプログラム設定は解除されます。
- 最大プログラム数は99トラックまでです。

■ JPEGディスクをランダムに再生する **JPEG**

1 JPEGファイルが記録されたディスクを挿入し、停止中にランダム画面が表示されるまで **モード** を繰り返し押す

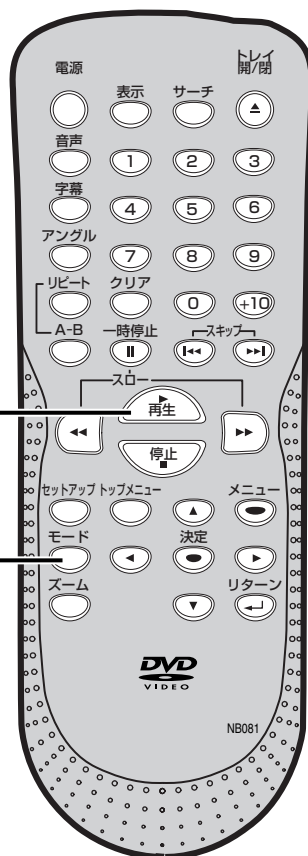


2 **再生** を押す

- ランダム再生が始まります。

2

1



あどばいす

- ランダム再生は、電源が切れたり、ディスクを取り出すと解除されます。
- ランダム再生中に停止ボタンを押すと、ランダム再生は解除されます。

再生中の設定（お好みに合わせて）

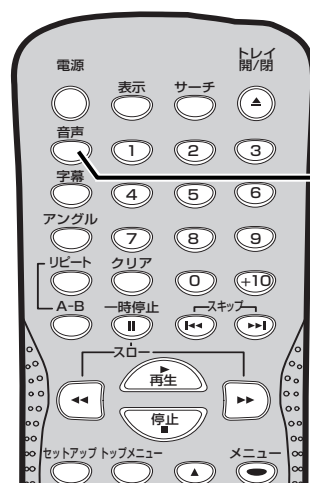
■ 音声（言語）をかえる **DVD-V** **DVD-RW/R** **CD** VRフォーマット

本機には、希望する音声(言語)およびサウンドモードが選択できる機能が備えられています。

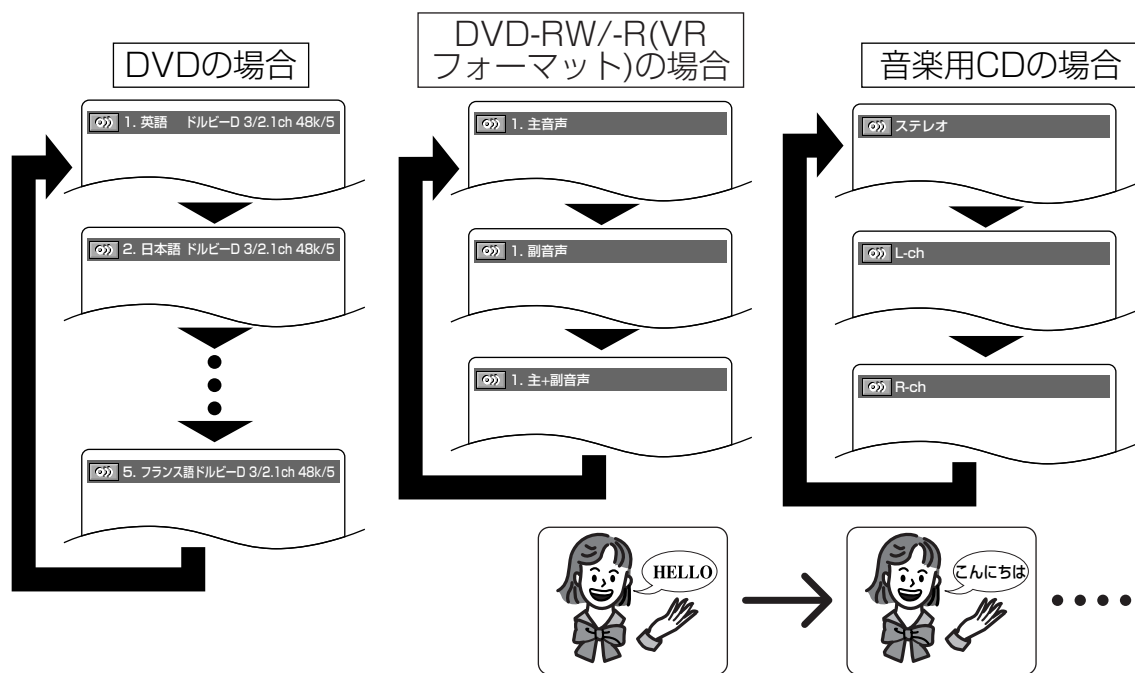
1 再生中に  を押す

2  を繰り返し押して希望する音声(言語)を選択する

- DVDディスクに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。
- 音楽用CDの場合、ステレオ／左チャンネル（L-ch）／右チャンネル（R-ch）に切り換えることができます。
- DVDディスクによっては、複数の言語が入っていても音声ボタンが作動しないことがあります。このような場合は、メニュー画面で音声を切り換えてください。



1
2



あどばいす

- 音声ボタンを繰り返し押しても希望する言語が表示されないときは、その言語がディスクに含まれていません。
- 電源投入時は、「言語設定」で選択されている言語に戻ります。選択された言語がディスクに含まれていないときは、そのディスクに入っている言語が選ばれます。[➡ 53～55ページ]
- 音声言語表示画面は、約5秒後に消えます。
- 音声言語の表示には「日本語」や「英語」のほかに、アルファベット3文字や「—」と表示される場合があります。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は、音声（言語）の切り換えはできません
- DVD-RW/-R(VRフォーマット)で二重音声記録されていない場合は、主音声、副音声、主+副音声の切り換えはできません。
- デジタル接続のみで音声出力しているときは、VRフォーマットのディスク再生時に音声を切り換えることはできません。

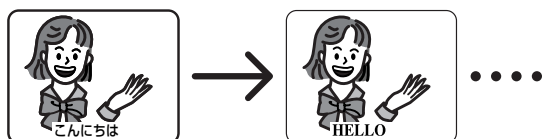
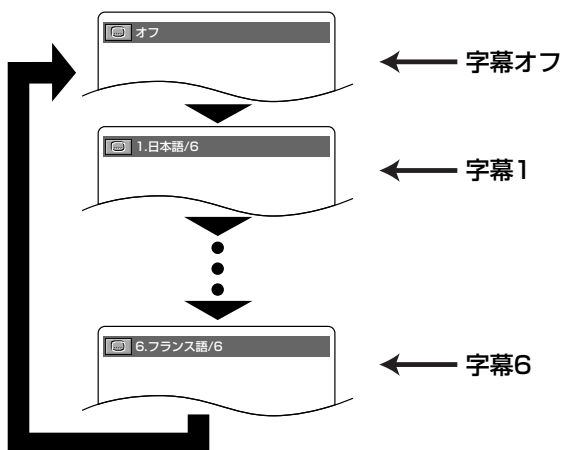
■ 字幕（言語）をかえる DVD-V

本機には、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。

1 再生中に  を押す

2 さらに  を押して希望する言語の字幕を選択する

- 再生中のディスクに複数の言語が含まれている場合、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 字幕(言語)は、使用中のディスクに1つの言語しか含まれていない場合、切り換えることができません。
- ディスクによっては、複数の言語が入っていても字幕ボタンが作動しないことがあります。このような場合は、メニュー画面で字幕を切り換えてください。



-  を押すたびに字幕(言語)が、字幕1、字幕2...と言語が切り換わります。



字幕(言語)オン/オフの切り換えかた

- 1 再生中に  を押す。
- 2 カーソルボタン  /  を押してオン/オフを切り換える。

あどばいす

-  を繰り返し押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がディスクに含まれていません。
- 電源投入時は、「言語設定」で選択されている言語に戻ります。選択された言語がディスクに含まれていないときは、そのディスクに入っている言語が選ばれます。[➡ 53～55ページ]
- 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
- 字幕言語表示画面は約5秒後に消えます。
- “なし” が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていません。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほか、アルファベット3文字や“——”と表示される場合があります。

お好みで

再生中の設定（お好みに合わせて）

■ アングル（カメラアングル）をかえる **DVD-V**

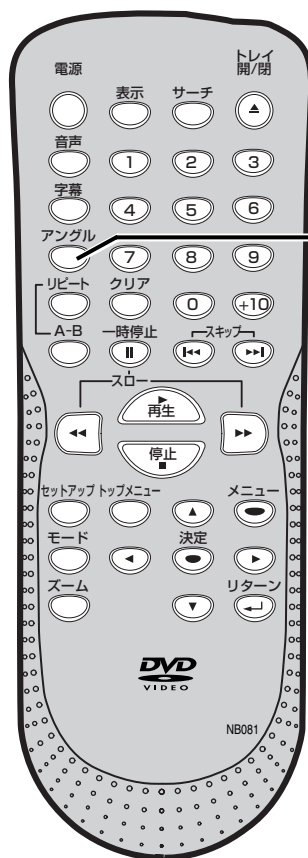
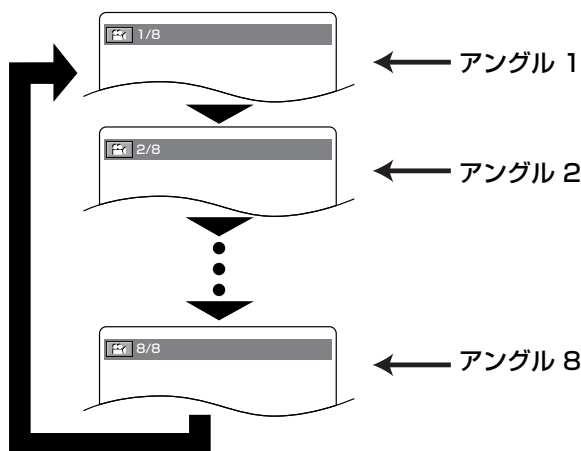
本機には希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。

1 再生中に **アングル** を押す

- 各種カメラアングルの画像が記録されたディスクでは、画面右上にアングルアイコン（)が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。
- 画面に禁止アイコン（)があらわれた場合、カメラアングルを変更することができません。

2 アングル番号が画面上に表示されている間に **アングル** を押す

- **アングル** を押すたびに、アングルに応じて再生の画面が切り換わります。



あとばいす

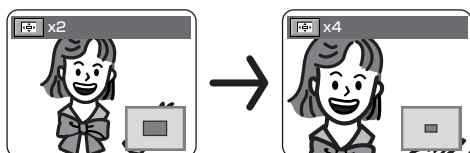
- アングル表示画面は約5秒後に消えます。
- 「その他」の設定で[アングルアイコン]を[オフ]にしている場合はアングルアイコンはあらわれません。
[➡ 62 ~ 63ページ]

■ ズーム再生（画面上で拡大） DVD-V DVD-RW/R VRフォーマット JPEG

お好みにより画面上で2倍または4倍の大きさに拡大できます。

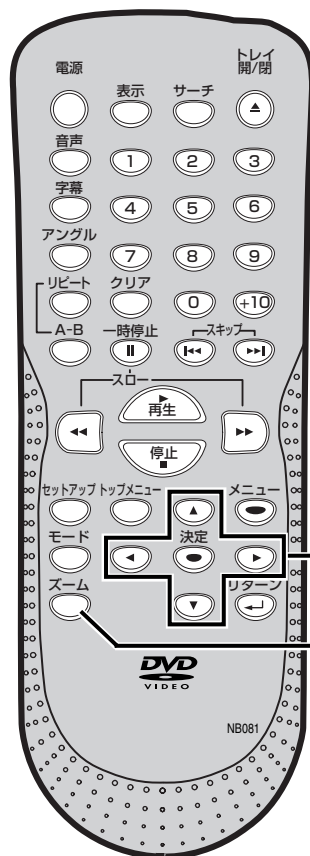
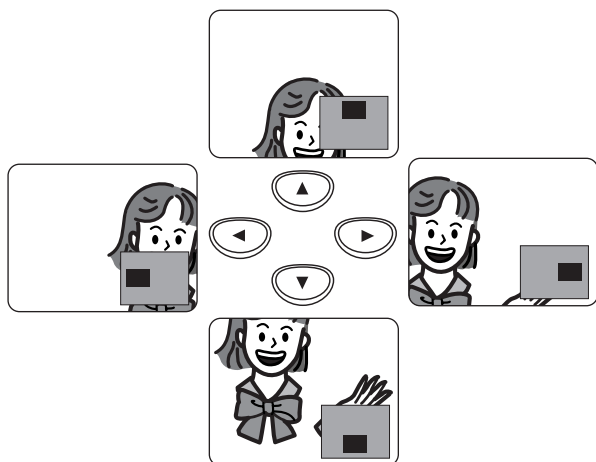
1 再生中に  を押す

- 画面中央で画像が拡大されます。
-  を繰り返し押すと、2段階の切り換えができます。



2 ズーム再生中に  /  /  /  を押すと、ズームする部分が移動する

- ズームフレームを中心から上下左右に移動させることができます。2倍ズームのときは4段階、4倍ズームのときは6段階です。ディスクによっては4倍ズームができないものもあります。また、メニュー画面でのズームはできません。
- 現在拡大されている箇所は画面右下の表示内のカーソル部分です。JPEGでは表示されません。
- 画面右下の表示は  を押して表示のオン/オフを切り換えます。



2
1

あどばいす

- ズーム機能は、操作表示画面が表示されている間は作動しません。
- ディスクによっては×4の大きさに拡大できないものもあります。
- ズームフレームを上下左右に移動するのに時間がかかる場合があります。
- JPEGは、×2の大きさへの拡大のみです。

再生中の設定（お好みに合わせて）

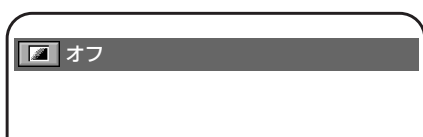
■ 黒レベル設定

DVD-V DVD-RW/R
VRフォーマット

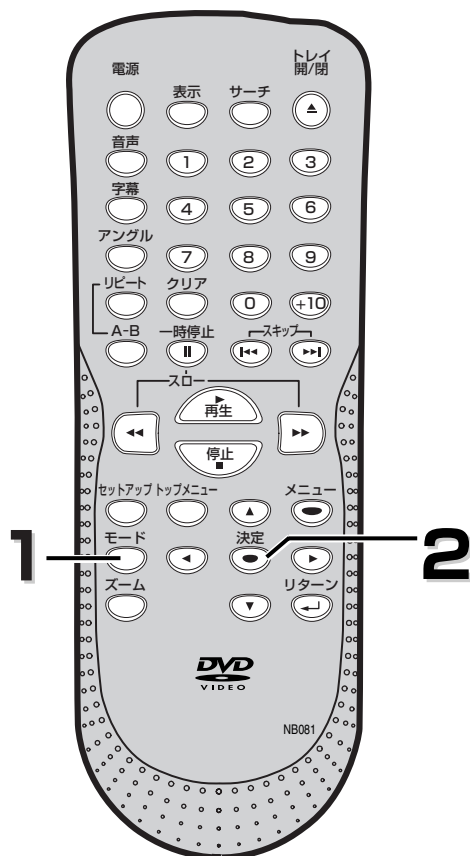
黒レベルをオンにすると、画面で暗いところを明るくします。（初期設定はオフ）

1 再生中に黒レベル設定画面が表示されるまで繰り返し

モード
を押す



2 決定
でオン/オフを切り換える



あどばいす

- 黒レベル設定は、早見早聞／遅見遅聞再生中は設定の変更はできません。
- 黒レベルの設定値は、電源をオフにしても記憶します。

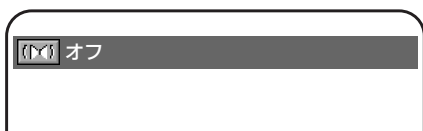
■ バーチャルサラウンド設定 **DVD-V** **DVD-RW/R** **CD** VRフォーマット

バーチャル（疑似）サラウンドを楽しむことができます。（初期設定はオフ）

1 再生中にバーチャルサラウンド設定画面が表示されるまで

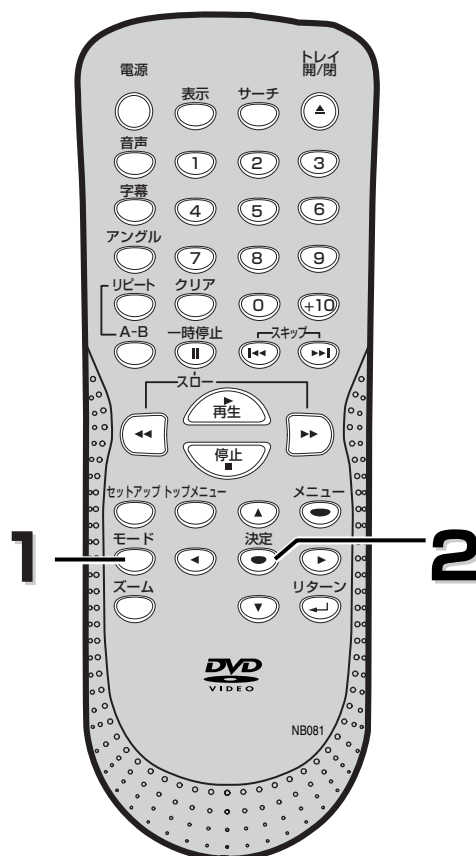
モード
を繰り返し押す

（CDの場合は1回押す）



2 決定 で [1: 標準 / 2: 強 / オフ] を切り換える

- ディスクによってはサラウンド効果がでないものや、でないものがあります。
- 音声がひずむ場合は、バーチャルサラウンド設定を [オフ] にしてください。
- CDでサウンドモードを [ステレオ] 以外に設定している場合は、バーチャルサラウンドを切り換えることができません。



あどばいす

- バーチャルサラウンド設定は、早見早聞／遅見遅聞再生中に設定の変更はできません。
- バーチャルサラウンドの設定値は、電源をオフにしても記憶します。
- 96kHzの音源に対して、バーチャルサラウンド設定を有効にすると、48kHzにダウンサンプリングされます。

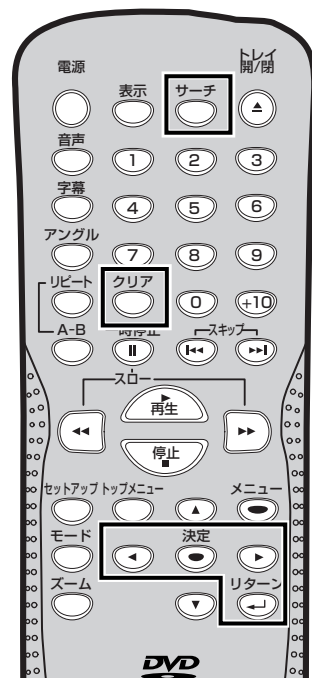
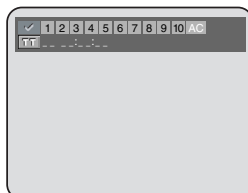
再生中の設定（お好みに合わせて）

■ マーカー設定 **DVD-V** **DVD-RW/R** **CD** VRフォーマット

マーカー機能を使って、マーカー設定した箇所より再生することができます。マーカーは10個まで設定することができます。

● マーカーを設定する

- 1 再生中に **サーチ** をマーカー設定画面が表示されるまで繰り返し押す
- 2 **◀** / **▶** で設定されていない1～10までの数字を選ぶ
- 3 **決定** を押す
 - マーカーをつけた箇所の時間が表示されます。
- 4 **サーチ** または **リターン** を押す
 - 再生画面に戻ります。



● マーカー設定した箇所から再生する

- 1 再生中に **サーチ** をマーカー設定画面が表示されるまで繰り返し押す
- 2 **◀** / **▶** でマーカーをつけた数字を選び **決定** を押す
 - 設定されていなければ、“_：_：_”と表示されます。
 - 選択された箇所から再生が始まります。

あどばいす

- 設定したマーカーは電源をオフにするか、トレイを開けると削除されます。

● マーカー設定を削除する

- 1 再生中に **サーチ** をマーカー設定画面が表示されるまで繰り返し押す
- 2 **◀** / **▶** でマーカーをつけた数字を選び **クリア** を押す
 - すべてのマーカー設定を削除するには、**▶** で“AC”を選び、**決定** を押します。
- 3 **サーチ** または **リターン** を押す
 - 再生画面に戻ります。

再生中の情報を見る（画面表示）

■ 画面表示の切り換え **DVD-V** **DVD-RW/R** **CD** **JPEG** VRフォーマット

リモコンの表示ボタンを押してディスクについての情報を確認することができます。

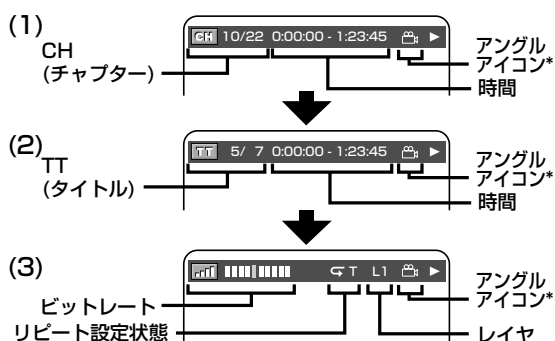
再生情報の表示

1 再生中に **表示** を押す

- 画面上に情報が表示されます。
- **表示** を繰り返し押すと、次の情報が表示されます。



DVDの場合



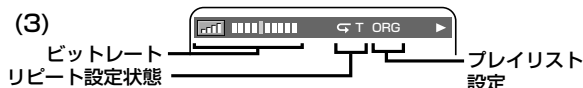
	項目	表示内容
(1)	CH	現チャプター番号/総チャプター数
	時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2)	TT	現タイトル番号/総タイトル数
	時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3)	ビットレート	画像の情報量 ディスクに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます (リピート設定されていないときは、表示されません)。 C:チャプター T:タイトル A:オール A<B: A-Bリピート
	レイヤ	L0/L1 2層ディスクを再生しているときに、 現在再生しているレイヤ(層)を表示します。

リターンボタンまたは表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

*カメラアングルが切り換え可能な場合のみ、表示されます。

DVD-RW/-R(VRフォーマット)の場合

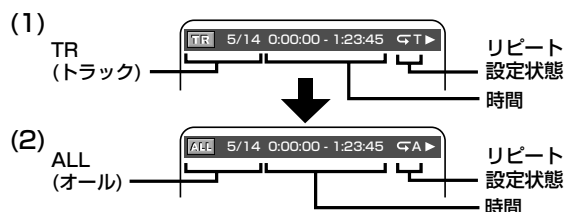
(1)と(2)はDVDの場合と同じです



	項目	表示内容
(3)	ビットレート	画像の情報量 ディスクに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます (リピート設定されていないときは、表示されません)。 C:チャプター T:タイトル A:オール A<B: A-Bリピート
	プレイリスト	ORG: [オリジナル]を再生しています。 PL: [プレイリスト]を再生しています。

リターンボタンまたは表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

音楽用CDの場合



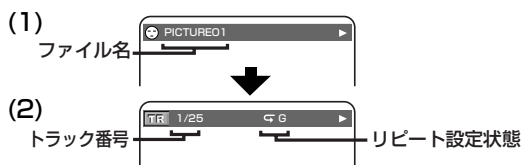
(3) プログラム/ランダム再生中のみ



	項目	表示内容
(1)	TR	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間/トラック残り時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます (リピート設定されていないときは、表示されません)。 T:トラック A:オール A<B: A-Bリピート
(2)	オール	現トラック番号/総トラック数
	時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます (リピート設定されていないときは、表示されません)。 T:トラック A:オール A<B: A-Bリピート

リターンボタンまたは表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

JPEGの場合



(3) プログラム/ランダム再生中のみ



	項目	表示内容
(1)	ファイル名	現在再生しているトラック(ファイル)の名称
	TR	現トラック番号/総トラック数
(2)	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます (リピート設定されていないときは表示されません)。 T:トラック(ファイル) G:グループ(フォルダ) A:オール

リターンボタンまたは表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

設定をかえる（セッティングアップ）

■ 初期設定一覧（出荷時の設定）

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ・ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。
- ・パレンタル設定以外の設定を初期化する方法は、64ページをご覧ください。

メニュー項目	設定項目 (□は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語設定 ➡ 53～55ページ	音声言語	オリジナル 日本語 英語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	日本語 英語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	画面表示言語 [Quick]	日本語 ENGLISH	設定画面の言語やテレビ画面に表示される言語の設定
2. 映像設定 ➡ 56～57ページ	TV画面モード [Quick]	4:3レターボックス 4:3パンスキャン 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて設定
	スチルモード	オート フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定
	プログレッシブ [Quick]	オフ オン	プログレッシブのオン/オフを設定
3. 音声設定 (デジタル出力) ➡ 58～59ページ	DRC	オン オフ	音量範囲をコントロールする/しないを設定
	ダウンサンプリング	オン オフ	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定
	ドルビーデジタル [Quick]	ビットストリーム PCM	デジタル音声出力端子からでる音声信号の種類を設定
4. パレンタル設定 (視聴制限) ➡ 60～61ページ	パレンタルレベル	オール 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更
5. その他 ➡ 62～63ページ	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン (📐) の画面表示有無の設定
	オートパワーオフ	オン オフ	静止で30分間、またはスクリーンセーバー起動後25分間入力がない場合、電源「切」にする/しないを設定
	スライドショー	5秒 10秒	JPEGの表示時間を設定

あどばいす

- ・設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- ・停止状態でないと、セッティングアップ機能は利用できません。
- ・メニュー画面つきDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- ・[Quick] マークのある項目は、セッティングアップ画面のクイックセッティングアップモード内で設定することができます。その他の項目は、52～64ページで設定を変更してください。

■ 言語設定

再生中の場合、を押します。

1

セットアップ を押す

- セットアップ画面が表示されます。



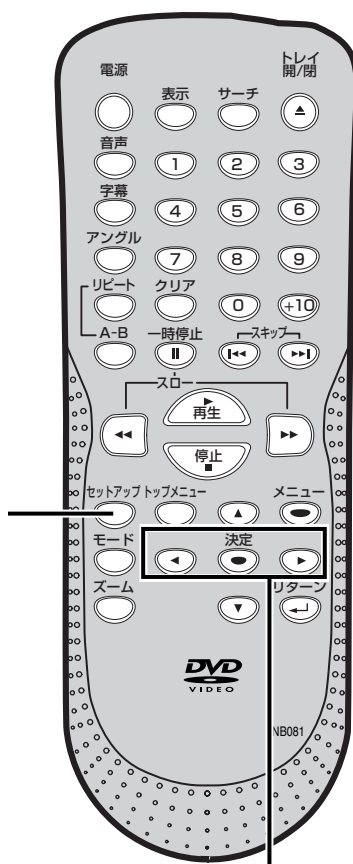
2

 / を押して **CUS TOM** を選択し、
決定 を押す

- カスタムモードが表示されます。



1



2~3

3

 / を押して **ABC** を選択し、
決定 を押す

- 言語設定画面が表示されます。

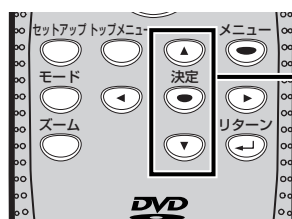


→次ページへつづく

設定をかえる (セッティングアップ)

4

決定 / を押して選択したい項目を選び、
決定 を押す



4

- **音声言語** (初期設定：オリジナル)
再生ディスクの言語(音声)を選択します。
*オリジナル：ディスクのオリジナル言語(音声)となります。



決定 / を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **字幕言語** (初期設定：オフ)
再生ディスクの言語(字幕)を選択します。
*オフ：字幕なしとなります。



決定 / を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **ディスクメニュー言語** (初期設定：日本語)
ディスクメニューの表示言語を選択します。



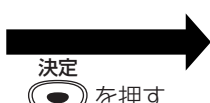
決定 / を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

音声・字幕・ディスクメニュー言語に入っていない言語を選ぶ場合

“その他”を選択し、言語コード設定画面を表示させ決定 を押します。55ページのリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。



- **画面表示言語** (初期設定：日本語) **Quick**
本機の設定画面や画面表示の言語を選択します。



決定 / を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

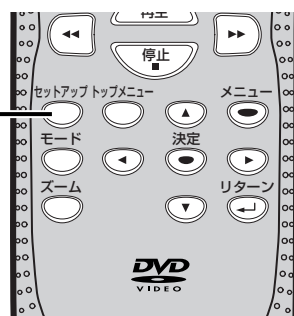
設定をかえる（セットアップ）

5

セットアップを押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

5



あどばいす

- 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、音声ボタンと字幕ボタンを使います。
詳しい説明は44～45ページにあります。

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバシア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語(CZE)	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語(DAN)	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語(GRE)	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ベルシャ語	5247
フィンランド語(FIN)	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語(IRI)	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
ガラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語(HUN)	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌビク語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語(ICE)	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語(NOR)	6061
プロバンス語	6149
アフアン語(オロモ語)	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語(POL)	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語(POR)	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語(RUM)	6461
ロシア語※	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンダ語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語(SWE)	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語(TUR)	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラビュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

音声ボタンを押したとき、※は画面上にそのまま表示されます。また、()で示されている言語は()通り、それ以外の言語は“———”で表示されます。

設定

設定をかえる（セットアップ）

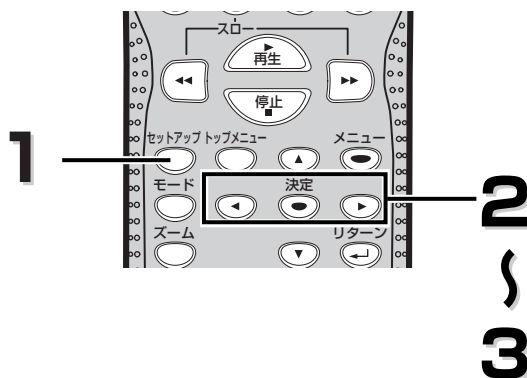
■ 映像設定

再生中の場合、を押します。

1

セットアップ
を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 / を押して

“CUS TOM” を選択し、を押す

- カスタムモードが表示されます。



3

 / を押して

“” を選択し、を押す

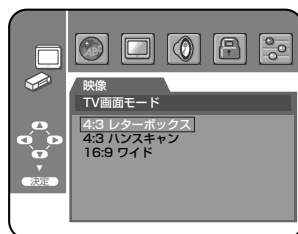
- 映像設定画面が表示されます。



4

 / を押して選択したい項目を選び、を押す

- TV画面モード（初期設定：4:3 レターボックス） **Quick**
 - 4:3 レターボックス：上下に黒い帯つきの画面になります。
 - 4:3 パンスキャン：左右をカットした画面になります。
 - 16:9ワイド：ワイド画面テレビに接続されている場合、自動的に横長の画面になります。

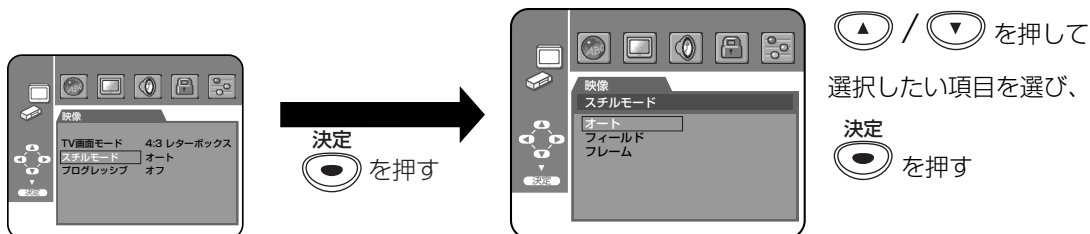


 / を押して
選択したい項目を選び、
を押す

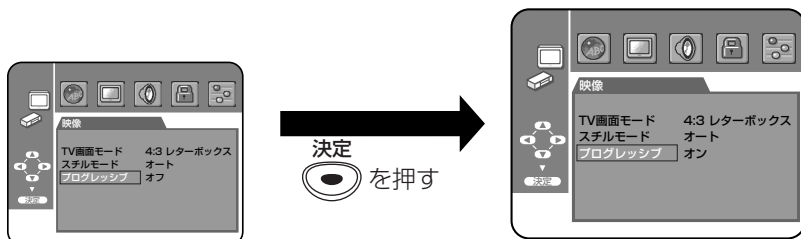
あどばいす

- DVDによっては、TV画面モードで設定したモードとは違う画面になることがあります。
- TV画面モードの設定が「4:3 パンスキャン」であっても、パンスキャン指定のないDVDソフトはレターボックスで表示されます。

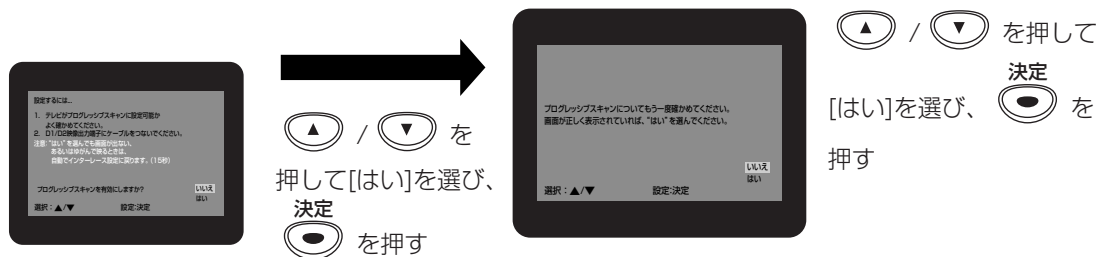
- ## 5
- スチルモード（初期設定：オート）
一時停止時の画質を設定します。
 - * オート：表示する静止画の情報を元に、「フレーム」/「フィールド」のどちらかで表示されます。
 - * フィールド：オートに設定しても画像のブレが発生するとき設定します。“フィールド”を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
 - * フレーム：動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。“フレーム”を選択すると、画質はよくなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。



- プログレッシブ（出荷設定：オフ） **Quick**
[プログレッシブ]を[オン]または[オフ]に設定します。
プログレッシブの説明は16ページをご覧ください。



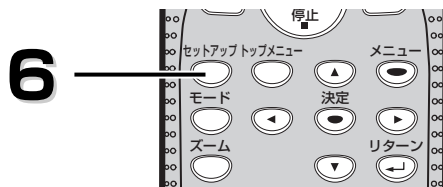
- [プログレッシブ] を [オン] に設定したときは、映像設定画面表示中に **セットアップ** を押すと下記画面に移ります。



- プログレッシブの場合、この時点で設定が完了し、通常の画面が表示されます。

- ## 6
- セットアップ** を押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。



あどばいす

- テレビの1枚の画面のことをフレームと呼び、1枚のフレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面から作られています。
- [スチルモード]で[オート]を選択しているときに、静止画によっては、画像にブレが生じることがあります。



設定をかえる (セッティングアップ)

■ 音声設定

再生中の場合、を押します。

1

セッティングアップ
を押す

• セッティングアップ画面が表示されます。



2

 / を押して “CUS TOM” を選択し、
決定
を押す

• カスタムモードが表示されます。



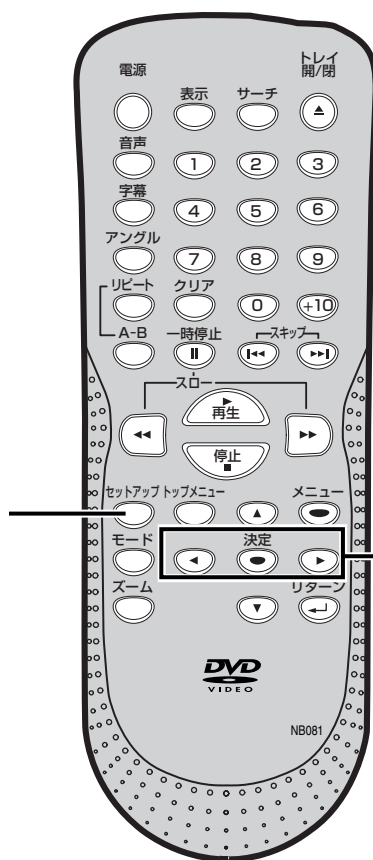
3

 / を押して  を選択し、
決定
を押す

• 音声設定画面が表示されます。



1



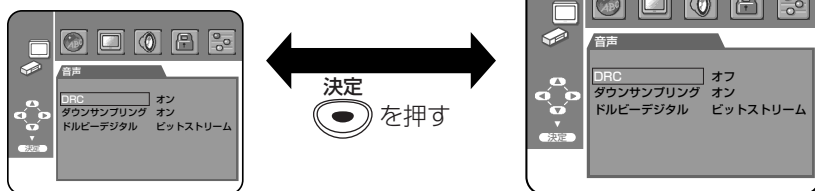
2
3

4

決定 / 決定 を押して選択したい項目を選び、決定 を押す

● DRC（初期設定：オン）

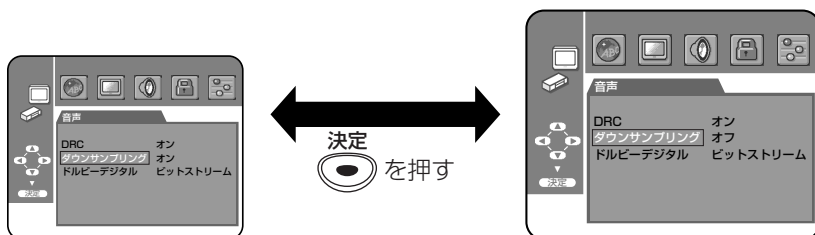
- * オン：再生時に音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整します。
- この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることもできます。
- ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。



● ダウンサンプリング（初期設定：オン）

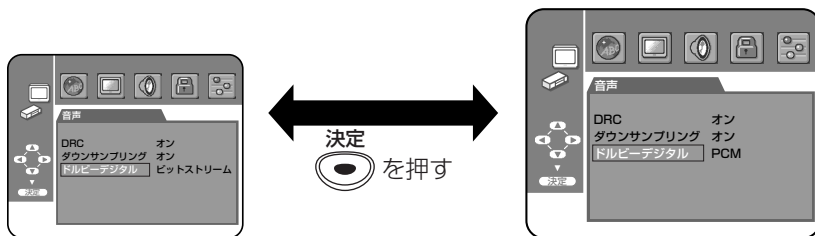
デジタル端子の接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。また、96kHzの高音質で楽しむためには96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。

- * オフ：“オフ”に設定した場合、96kHzで出力されますが、ディスクのコピーガード機能が働いている場合には、96kHzで録音された音はデジタル出力で48kHzに変換して出力されます。
- * オン：96kHzに対応していないアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。



● ドルビーデジタル（初期設定：ビットストリーム） Quick

- * ビットストリーム：ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
- * PCM：ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。

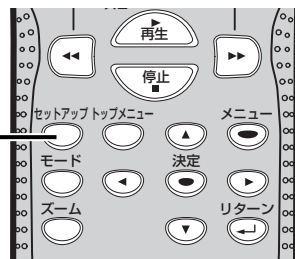


5

セットアップ を押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

5



設定

設定をかえる（セットアップ）

■ パレンタル設定（視聴制限）

再生中の場合、を押します。

1

セットアップ
を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 / を押して **CUS TOM** を選択し、
決定
を押す

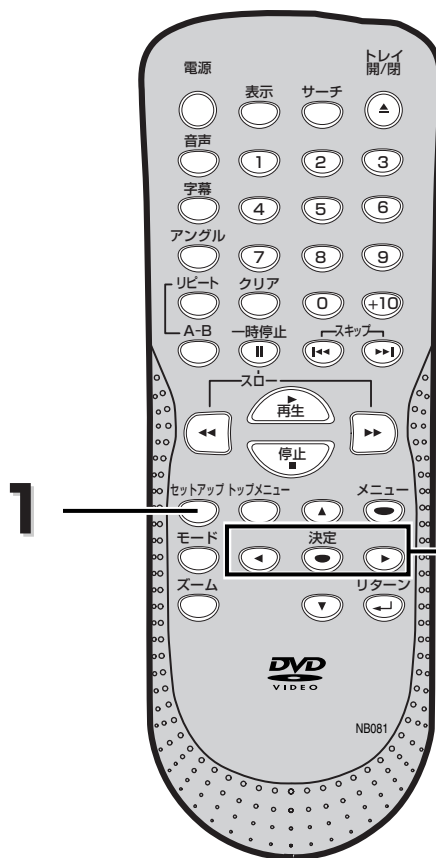
- カスタムモードが表示されます。



3

 / を押して  を選択し、
決定
を押す

- パレンタル設定画面が表示されます。



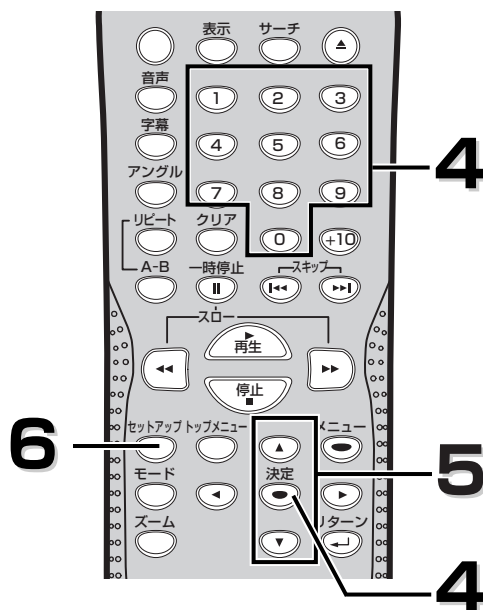
パレンタル（視聴制限）について

子供が誤ってDVDプレーヤーを操作できないようにするための機能です。ディスクによって、子供に見せたくないシーンをカットしたり、再生できなくなるなど、視聴規制レベルが設定されているものがあります。本機では子供が設定を変えることがないように、パスワードで設定を保護することができます。本機はディスクにパレンタルコードが記録してあればパレンタルロックをかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき、暴力シーンなど、子供には見せたくない部分を飛ばして見るすることができます。選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを解除しないかぎり、再生できません。

4

数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力する。

- 最初に設定をするときは、任意の4桁の数字を入力し、決定ボタンを押します。
この数字は次回からパスワードとして使用されます。
忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、パレンタルレベルとパスワード設定を変更することができます。
- 「4737」をパスワードにすることはできません。



5

▲ / ▼ を押して選択したい項目を選び、決定 を押す

● パレンタルレベルを選択した場合

▲ / ▼ を押してオールまたは8から1までの

項目を選び、決定 を押します。

オール

パレンタルロックをオフ状態にします。

レベル8

どのレベルのDVDソフトウェア
(成人、一般、子供) でも再生できます。

レベル7から2

一般用と子供向けのDVDソフトウェアのみ再生で
きます。

レベル1

子供用のDVDソフトウェアのみ再生できます。
成人向け、一般用のソフトウェアは利用できません。



● パスワード変更を選択した場合

数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、決定 を押します。



パスワードを忘れたとき

手順4で数字ボタンを[4]、[7]、
[3]、[7]の順に押すと、すでに入
力されていたパスワードが解除さ
れます。

6

セットアップ を押す



- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

あとばいす

- 設定した方法で、パレンタルロック機能が作動するか確認してください。
- パスワードを忘れないように、どこかに書きとめておいてください。

設定をかえる (セッティングアップ)

■ その他の設定

再生中の場合、を押します。

1

セットアップ
を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 / を押して **CUS TOM** を選択し、
決定
を押す

- カスタムモードが表示されます。



3

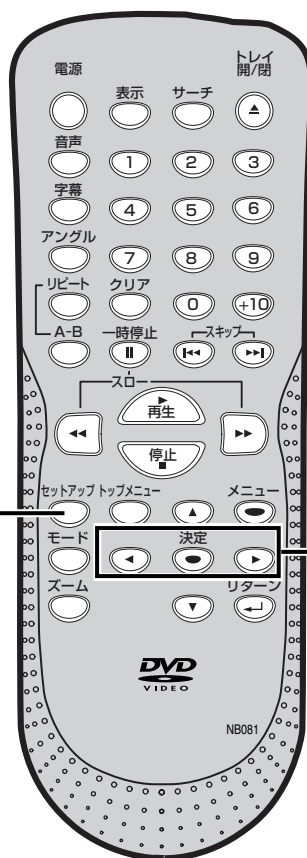
 / を押して  を選択し、
決定
を押す

- その他の設定画面が表示されます。



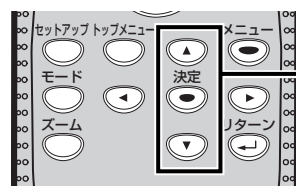
1

2
3



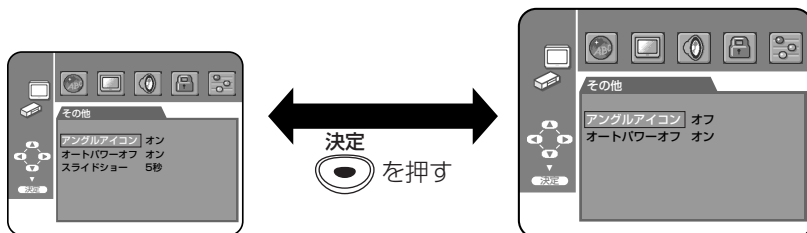
4

▲ / ▼ を押して選択したい項目を選び、決定を押す

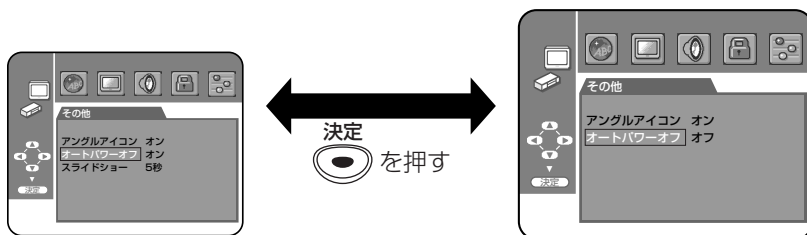


4

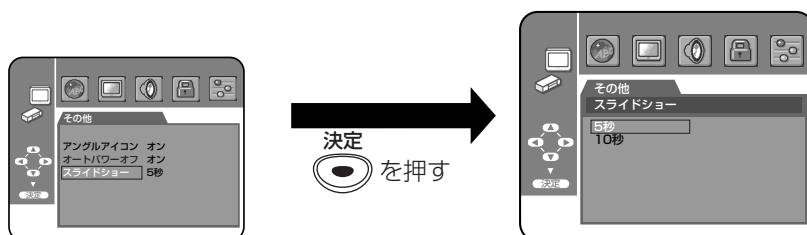
- **アングルアイコン**（初期設定：オン）
画面上にアングルアイコンを表示／非表示します。



- **オートパワーオフ**（初期設定：オン）
静止または停止状態が30分間続くと、電源が自動的に切れるように設定できます。



- **スライドショー**（初期設定：5秒）
* 5秒：約5秒ごとに画像が切り換わります。
* 10秒：約10秒ごとに画像が切り換わります。



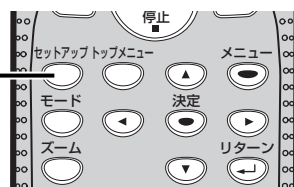
▲ / ▼ を押して
選択したい項目を選び
決定を押す

5

セットアップを押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

5



設定をかえる（セットアップ）

■ パレンタル設定以外の設定を初期化する

再生中の場合、を押します。

1

セットアップ
を押す

• セットアップ画面が表示されます。



2

 / を押して「INIT」を選択し、
決定
を押す

• 初期化画面が表示されます。



3

 / を押して「はい」を選択し、
決定
を押す

• 初期化が実行されます。



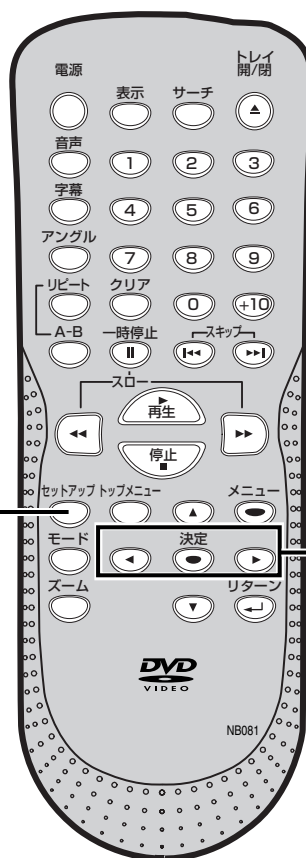
4

セットアップ
を押す

• 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

1、
4

2
3



あ行

頭出し	24
アングルの変更	46
一時停止（静止）	24
映像設定	56～57
お手入れ	7
音声設定	58～59
音声（言語）の変更	44, 53～55
音楽用CD	9～10

か行

カメラアングル	46
画面表示の切り換え	51
乾電池	14
繰り返し再生	27～28
黒レベル設定	48
言語コード一覧表	55
言語設定	53～55
故障かな？と思ったら	69
コマ送り再生	25
コンポーネント端子（D端子）	15～16

さ行

再生	19
再生（希望するタイムカウントからの再生）	35
再生（希望するチャプターまたはタイトルからの再生）	34
再生（希望するトラックからの再生）	36
再生（希望するところから再生する）	34～36
視聴制限	60～61
字幕（言語）の変更	45, 53～55
初期設定	52
ズーム再生	47
スキップ	24
スチルモード	57
スロー再生	26
接続	15～18

た行

タイトル	10, 34
タイトルメニュー	32
ダウンサンプリング	59
チャプター	10, 34
ディスクメニュー	31
トラック	10
ドルビーデジタル	18, 59
トレイ	12, 19

は行

バーチャルサラウンド設定	49
早送り	22
早見早聞／遅見遅聞再生	25
早戻し	22
パスワード	61
パレンタル設定	60～61
光デジタル	17
プログラム再生	29
プログレッシブ	16

ま行

マーカー設定	50
--------	----

ら行

ランダム再生	30
リージョン番号	10
リジューム機能	23
リピート再生	27
リモコン	12, 14

英数字

A-Bリピート再生	28
DVDビデオディスク	9～10
4:3 パンスキャン	52
4:3 レターボックス	52
16:9 ワイド	52

用語の解説

用語	説明
D1/D2映像出力端子 (D端子)	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号出力端子です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力 (Y、P _B /C _B 、P _R /C _R) 端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅 (ダイナミックレンジ) を調節します。DRCオン/オフを切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
JPEG	Joint Photographic Experts Groupの略でジューペグと読みます。静止画像などを圧縮、伸長させる機能を持ったアルゴリズムです。
MPEG	Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDの映像/音声はこの方式で記録されています。
拡張子	OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ピリオドと3文字のアルファベットで構成されています。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限 (パレンタルレベル)	DVDディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
初期設定	本機でディスクを再生して楽しむための、映像出力設定や視聴制限 (パレンタルレベル) などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名 (タイトル) などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル (dB) 単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する (オーディオDRC) と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターと言います。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き換え音声などを選ぶことができます。

用語の解説

用語	説明
ドルビーデジタル (3/2.1ch)	ドルビーラボラトリーズが開発した立体音響効果のことです。独立したマルチチャンネルオーディオシステムで、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
光デジタル音声出力	音声は通常、電気信号に変えてDVDからアンプなどのほかの機器に伝達しますが、これをデジタル信号に変えて、光ファイバで伝達できるようにしたものが光デジタル音声出力です。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
プログレッシブ	1回の画面表示を2回の走査で行なう従来のインターレース（飛び越し走査）方式に対し、1回の画面表示を1回の走査で行なう方式をプログレッシブ（順次走査）方式といい、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。
マルチアングル	同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、DVDの場合、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声を楽しめます。
リニアPCM音声	音楽用CDなどに用いられている信号記録方式です。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号と言います。
4:3パンスキャン	4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。 
4:3レターボックス	4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）ディスクを再生したときに、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 

故障かな？と思ったら

■ ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

症 状	原 因	処 置	参照ページ
電源が入らない	※電源プラグがはさずれている。 ※内部の保護回路が働いている可能性があります。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ●安全保護装置が働いていることがあります。このときは、1度電源プラグをコンセントから抜きしばらく（1時間程度）時間をおいて、再びコンセントに差し込んで、電源を入れてください。それでも、電源が入らない場合は、 お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。	— —
リモコンで操作できない	※リモコンが本機の受光部に向いていない。 ※リモコンと本機が離れすぎている。 ※リモコンと本機の受光部の間に障害物がある。 ※リモコンの電池が消耗している。 ※リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※本機の受光部不良の可能性がある。	●リモコンを本機の受光部に向ける。 ●7m以内の所で操作する。 ●障害物を取り除く。 ●電池を交換する。 ●リモコンの交換が必要です。 お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。 ●ラジオを利用し、次のようなチェックを行なってみてください。 AM放送で放送局のない周波数（雑音のする状態）に合わせて（音量は大きめ）、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、プのような音が聞こえてきましたらリモコンは正常と考えられますので、本機が故障している可能性があります。 お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。	14 14 14 —
画像がでない	※映像コードがはさずれている。 ※違う種類のディスクが入っている。 ※コピーガード機能が働いている。 ※プロテクトスキップモードになっている。 （前部のプロテクトランプが点灯している。）	●映像コードをしっかりと接続する。 ●再生できるディスク以外のものが入っていないか確認する。 ●本機とテレビを直接接続する。 ●プロテクトスキップ出力時は、映像出力端子からは画像が出されません。本体操作ボタンの「再生」を5秒間以上押し続けてください。	15 9 16 16
再生が始まらない	※結露が発生している。 ※ディスクが入っていない。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※パレンタル設定（視聴制限）が有効になっている。	●電源プラグをコンセントへ差し込み、約1～2時間放置する。 ●ディスクを入れる。 ●ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ●ディスクを清掃する。 ●パレンタル設定を解除するか、規制レベルを変更する。	7 19 19 7 60～61
音声がない	※音声コードがはさずれている。 ※音声出力の選択が正しくない。 ※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※音声接続をしている機器の入力切換が正しくない。 ※DTS音声を再生している。	●音声コードをしっかりと接続する。 ●音声出力の選択を正しく行なう。 ●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●音声接続をしている機器の入力切換を正しく行なう。 ●本機はDTSをサポートしていません。	15～18 52～55 — —
マルチチャンネルドルビーサラウンドにならない	※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※間違ったケーブルを使用している。	●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●マルチチャンネルドルビーサラウンドを楽しむには光デジタルケーブルを使用し、マルチチャンネルドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続が必要です。	— 18
映像が乱れる	※コピーガード機能が働いている。 ※早送り、早戻しをした直後である。 ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	●本機とテレビを直接接続する。 ●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ●本機から離して使用する。	16 — 21
セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	44～45
アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	46
音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	44～45
テレビ画面に「⊗」が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	21
再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクにキズがある。 ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった。 ※原因がはっきりしないとき	●故障ではありません。 ●ディスクを清掃する。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。 ●映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。 ●停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる。 ●本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグを差し込み再生してみる。	9 7 7 19 19～20 —
勝手に電源が切れる	※停止状態で30分経過すると、自動的に電源「切」状態になります。	●再度、電源を入れ直す。	—
“ ディスクエラー —ディスクを取り出してください。— 対応していないディスクが入っていますか、 キズや汚れのため再生できません。”と 画面表示される	※再生できないディスクが入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクにキズがある。	●再生できるディスクを入れる。 ●ディスクを清掃する。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。	9 7 19 7
“ リージョンエラー —ディスクを取り出してください。— この地域での再生は禁止されています。 このディスクのリージョンは:1*****” と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	9
“ パレンタルエラー 現在のパレンタル設定では再生が制限 されています。”と画面表示される	※パレンタル設定が有効になっている。	●パレンタル設定を変更する。	60～61
“ コピーライトロック”と画面表示される	※CPRMに対応していない。	●CPRMに対応のDVD-RWディスクに、一世代のみ録画することを許可された映像を記録した部分は、再生できません。	—

あどばいす

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

仕様

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

形 式		DVDビデオ、音楽用CD、JPEG
使用ディスク		9ページ参照
出力信号方式		NTSCカラー方式
周波数特性		DVD（リニア音声） 20Hz～22kHz（48kHzサンプリング周波数） 20Hz～44kHz（96kHzサンプリング周波数） 音楽用CD 20Hz～20kHz（JEITA）
信号対雑音比（S／N比）		CD：110dB（JEITA）
ダイナミックレンジ		DVD(リニア音声): 94dB、CD：94dB（JEITA）
総合ひずみ率		CD：0.004%、DVD：0.004%
ワウ・フラッタ		測定限界（±0.001% W PEAK）以下
端 子	映像出力	ピンジャックX1 1V(p-p) (75Ω)
	コンポーネント映像出力	D1/D2 出力端子
	光デジタル音声出力	光コネクター
	アナログ音声出力	ピンジャックX2（左チャンネルX1、右チャンネルX1） 2V(rms) (100kΩ)
電 源		AC100V 50/60Hz
消費電力		約10.0W（待機時: 約0.8W）
許容温度範囲		5℃～40℃
許容湿度範囲		80%以下
寸 法		245mm（幅）x 52mm（高さ）x 246mm（奥行）
質 量		約0.9kg

アフターサービスについて

1) 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2) 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

本機は一般家庭用として作られています。各種の消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。

3) アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。

（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容にしたがって修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 故障または異常の内容
- ・ 製品型番・製造番号・ご購入日

4) アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りの船井サービスセンターまでお問い合わせください。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

このDVDプレーヤーの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

（このDVDプレーヤーの製造番号は背面および保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年 月 日
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎
お買い上げ製品の型番	DV-S11
お買い上げ製品の製造番号	

愛情点検

●長年ご使用のDVDプレーヤーの点検を！

（熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）



このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音がでない。
- 変なにおいがしたり、煙がでたりする。
- 内部に水や異物が入った。
- ディスクを傷めた。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中 止

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】
☎(072) 871-1110 FAX(072) 871-1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。
詳しくは、船井電機株式会社ホームページ（<http://www.funai.jp>）の「お客様ご相談室」をご覧ください。

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせください。
● お名前・ご住所・電話番号 ● 製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名

■お客様より船井電機株式会社およびグループ会社にお電話でご連絡をいただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただいております。

■ご相談、ご依頼をいただいた内容によっては、サービス活動およびその後の安全点検活動のために、弊社のグループ会社および秘密保持契約において厳正に管理された業務委託先に個人情報を提供し対応させていただいております。

■故障の場合は、お買い上げの販売店または船井サービスセンターまでお問い合わせください。

■ご質問の際は、お買い上げの販売店またはDXアンテナ家電営業部までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F
☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 鶴原ビル1F
☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10
☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター 〒466-0064 愛知県名古屋市中区鶴舞3-4-3 富田ビル2F
☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F
☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター 〒708-0015 岡山県津山市神戸88
☎(0868) 28-7586 FAX (0868) 28-1746

九州サービスセンター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F
☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

■付属品、部品については、サービスセンターでお求めいただけます。

■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは
<http://www.funai-service.co.jp> をご覧ください。

【DXアンテナ株式会社】

家電営業部（東日本） 〒130-0026 東京都墨田区両国4丁目21番4号 両国三和ビル2F
☎(03) 3846-3950 FAX (03) 3846-3990

家電営業部（西日本） 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
☎(06) 6889-1530 FAX (06) 6889-1540

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011) 822-1251(代)	・宇都宮営業所 TEL.(028) 659-1100(代)	・三重出張所 TEL.(059) 226-1643(代)	・岡山営業所 TEL.(086) 245-2948(代)
・旭川出張所 TEL.(0166) 37-5830(代)	・新潟営業所 TEL.(025) 276-2166(代)	・金沢支店 TEL.(076) 261-9988(代)	・高松営業所 TEL.(087) 868-1222(代)
・東北支店 TEL.(022) 243-2141(代)	・茨城営業所 TEL.(029) 826-5341(代)	・富山営業所 TEL.(076) 422-7878(代)	・松山営業所 TEL.(089) 925-3828(代)
・盛岡出張所 TEL.(019) 636-1581(代)	・千葉支店 TEL.(043) 253-1121(代)	・大阪支店 TEL.(06) 6304-5651(代)	・山陰出張所 TEL.(0853) 24-2343(代)
・郡山出張所 TEL.(024) 921-7131(代)	・静岡営業所 TEL.(054) 281-0141(代)	・堺営業所 TEL.(072) 278-5311(代)	・福岡支店 TEL.(092) 541-0168(代)
・東京支店 TEL.(03) 3341-4569(代)	・浜松営業所 TEL.(053) 461-6885(代)	・京都営業所 TEL.(075) 382-6141(代)	・北九州営業所 TEL.(093) 922-6556(代)
・多摩営業所 TEL.(042) 572-4911(代)	・中部支店 TEL.(052) 771-5106(代)	・神戸支店 TEL.(078) 974-7100(代)	・大分営業所 TEL.(097) 504-7799(代)
・横浜支店 TEL.(045) 651-2557(代)	・松本出張所 TEL.(0263) 27-7801(代)	・姫路出張所 TEL.(079) 283-5920(代)	・熊本営業所 TEL.(096) 325-0711(代)
・厚木出張所 TEL.(046) 225-6102(代)	・豊橋出張所 TEL.(0532) 69-2370(代)	・広島支店 TEL.(082) 237-5331(代)	・南九州営業所 TEL.(099) 267-8211(代)
・埼玉支店 TEL.(048) 652-3311(代)			・沖縄営業所 TEL.(098) 874-6202(代)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078) 682-0001(代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03) 3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078) 682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

※所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2006年10月現在)

販売元: **DXアンテナ株式会社** 〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号
製造元: **船井電機株式会社** 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号